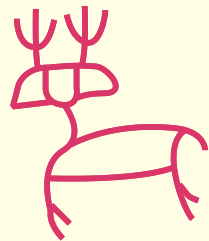


平成28年度岡山県 獣害対策のための集落アンケート

集計結果概要



エーマック
合同会社 AMAC

浅田正彦

目的と方法



アンケートの目的



害獣の生息状況や被害状況などの
獣害対策に関する地域特性を明らか
かにして、今後の対策の基礎資料と
する



農林業センサス農業集落対象

1 集落1枚アンケート用紙を配布・回収



アンケート用紙



岡山県 獣害対策のための集落アンケート調査（2016年度）

記入者氏名	住所 岡山県	市・町・村
-------	--------	-------

記入例は裏にあります

(住所などの情報は地図の作製のために記入して頂いています。お名前を含めて、目的外に使用することはありません)

対象動物	動物の増減	平成28年の農業被害	主な被害作物名	被害の動向	実施した被害対策と効果（平成28年） 防護柵についてはこれまでに設置したものを含みます
イノシシ <input type="checkbox"/> 1頭はいる <input type="checkbox"/> ウリボウ（子連れ）がいる <input type="checkbox"/> いない（→右は記入不要）	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> ほとんどない <input type="checkbox"/> 軽微 <input type="checkbox"/> 大きい（生産量の30%未満） <input type="checkbox"/> 深刻（生産量の30%以上）		<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 防護柵（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 耕作放棄地や林内の下草管理（放牧も含む） （→効果があった・なかった・不明）
ニホンジカ <input type="checkbox"/> 角あり（♂）がいる <input type="checkbox"/> 子連れがいる <input type="checkbox"/> いない（→右は記入不要）	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> ほとんどない <input type="checkbox"/> 軽微 <input type="checkbox"/> 大きい（生産量の30%未満） <input type="checkbox"/> 深刻（生産量の30%以上）		<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 防護柵（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 耕作放棄地や林内の下草管理（放牧も含む） （→効果があった・なかった・不明）
ニホンザル <input type="checkbox"/> 1～数頭の 離れザルがいる <input type="checkbox"/> 子を連れた群れがいる <input type="checkbox"/> いない（→右は記入不要）	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> ほとんどない <input type="checkbox"/> 軽微 <input type="checkbox"/> 大きい（生産量の30%未満） <input type="checkbox"/> 深刻（生産量の30%以上）		<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 防護柵（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 耕作放棄地や林内の下草管理（放牧も含む） （→効果があった・なかった・不明）
ヌートリア <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない（→右は記入不要）	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> ほとんどない <input type="checkbox"/> 軽微 <input type="checkbox"/> 大きい（生産量の30%未満） <input type="checkbox"/> 深刻（生産量の30%以上）		<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 防護柵（→効果があった・なかった・不明） <input type="checkbox"/> 耕作放棄地や林内の下草管理（放牧も含む） （→効果があった・なかった・不明）

集落ぐるみでの対策（捕獲や防護柵設置・管理、環境整備など）について している していないが、したい する必要がない

回収結果



農林業センサス農業集落数 4,929集落

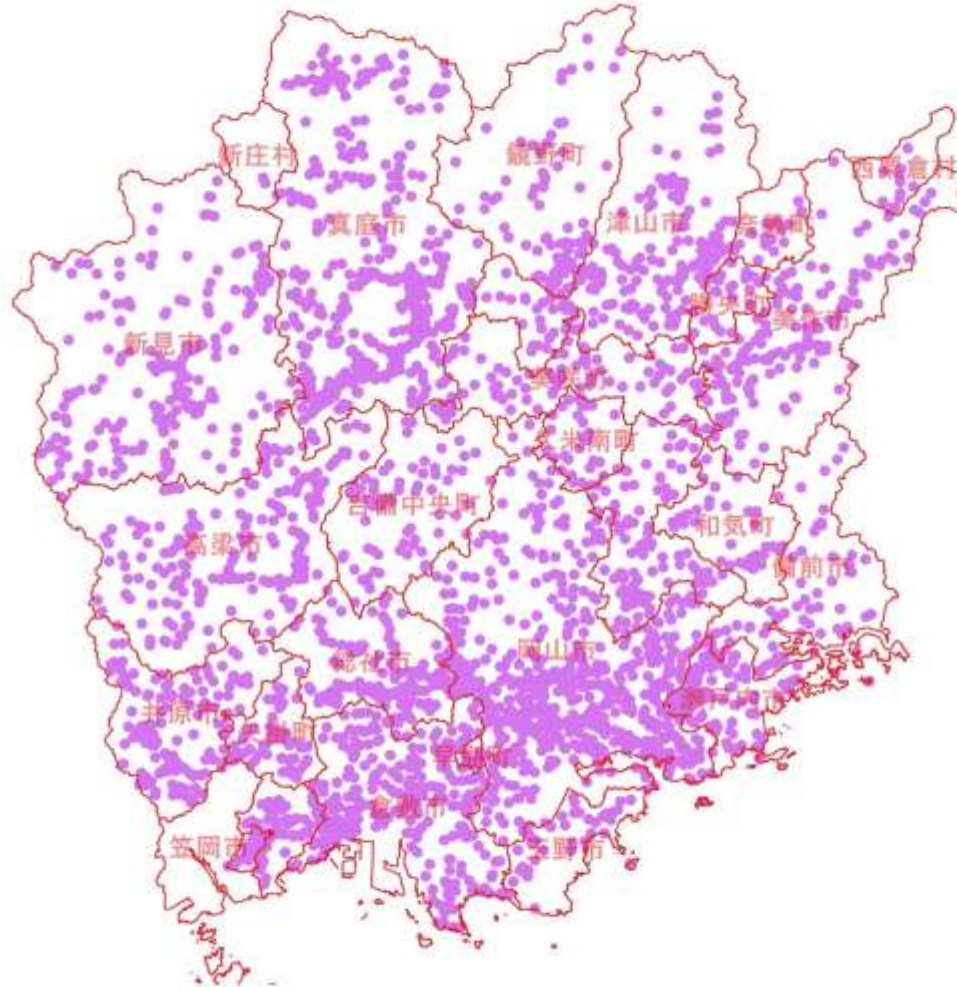
配布数 4,541通

(笠岡市を除く全市町村)

有効回収数 3,129通

有効回収率 68.9%

回收結果



生息の状況

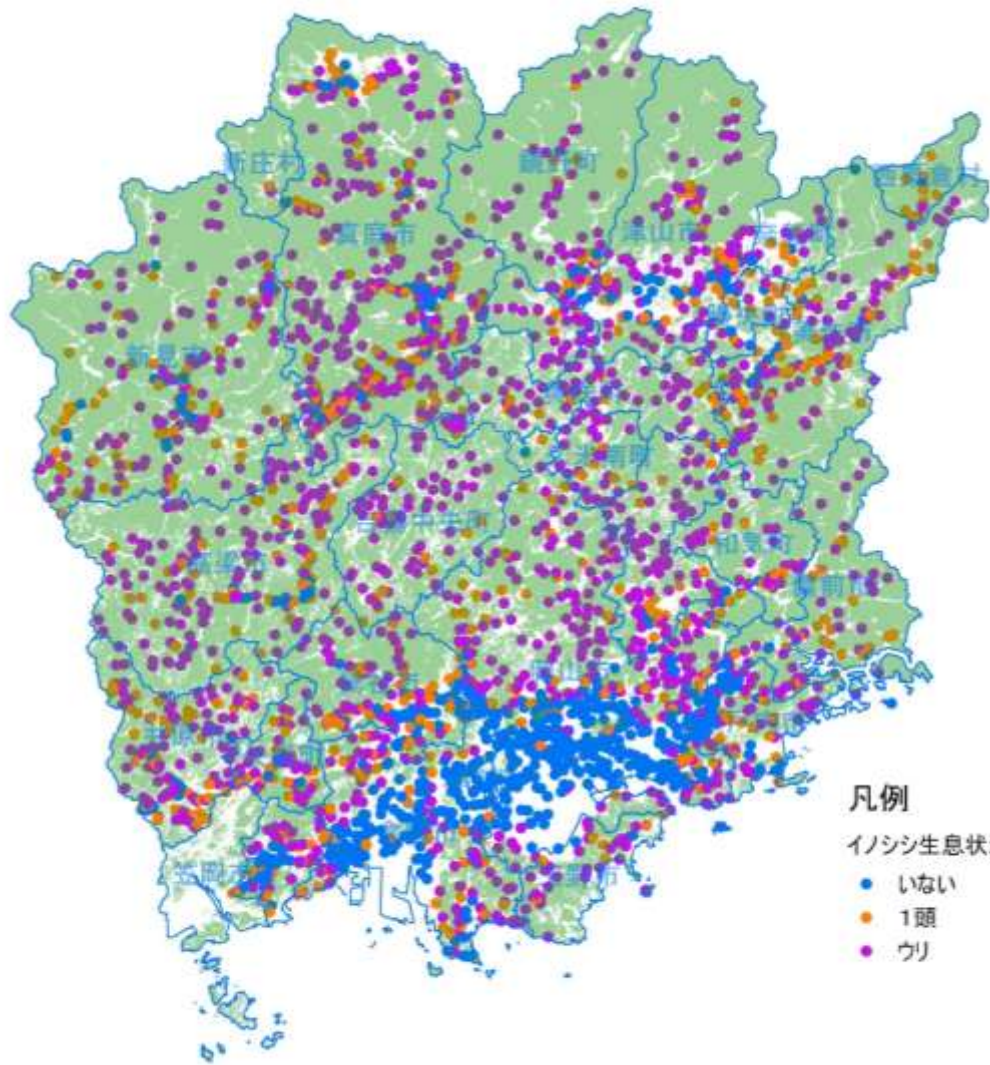


生息状況



対象動物	動物の増減
イノシシ <input type="checkbox"/> 1頭はいる <input type="checkbox"/> ウリボウ (子連れ) がいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要)	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ニホンジカ <input type="checkbox"/> 角あり (♂) がいる <input type="checkbox"/> 子連れがいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要)	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ニホンザル <input type="checkbox"/> 1～数頭の 離れザルがいる <input type="checkbox"/> 子を連れた群れがいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要)	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ヌートリア <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要)	<input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない

イノシシの生息状況



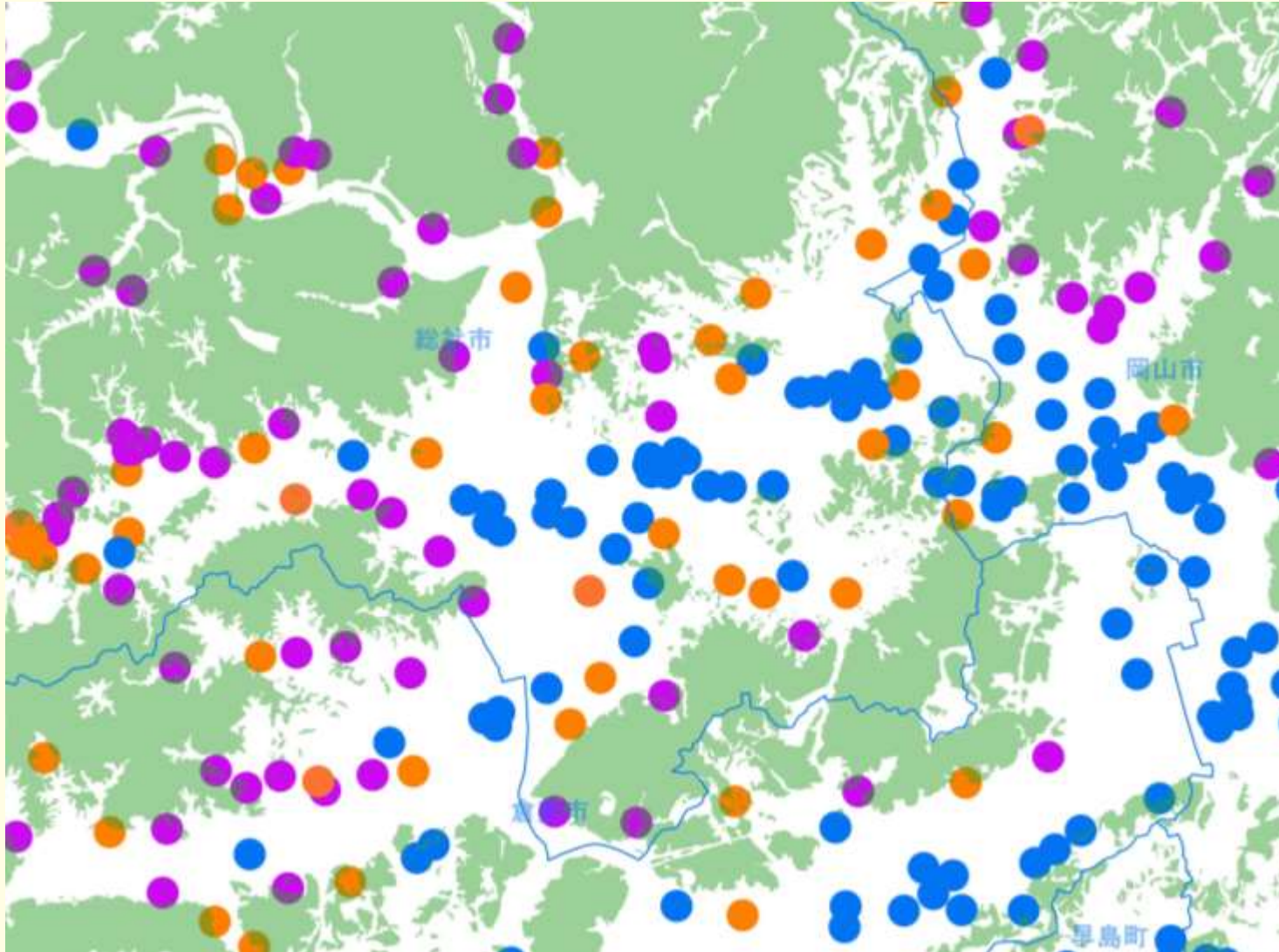
対象動物

イノシシ

- 1頭はいる
- ウリボウ (子連れ) がいる
- いない (→右は記入不要)

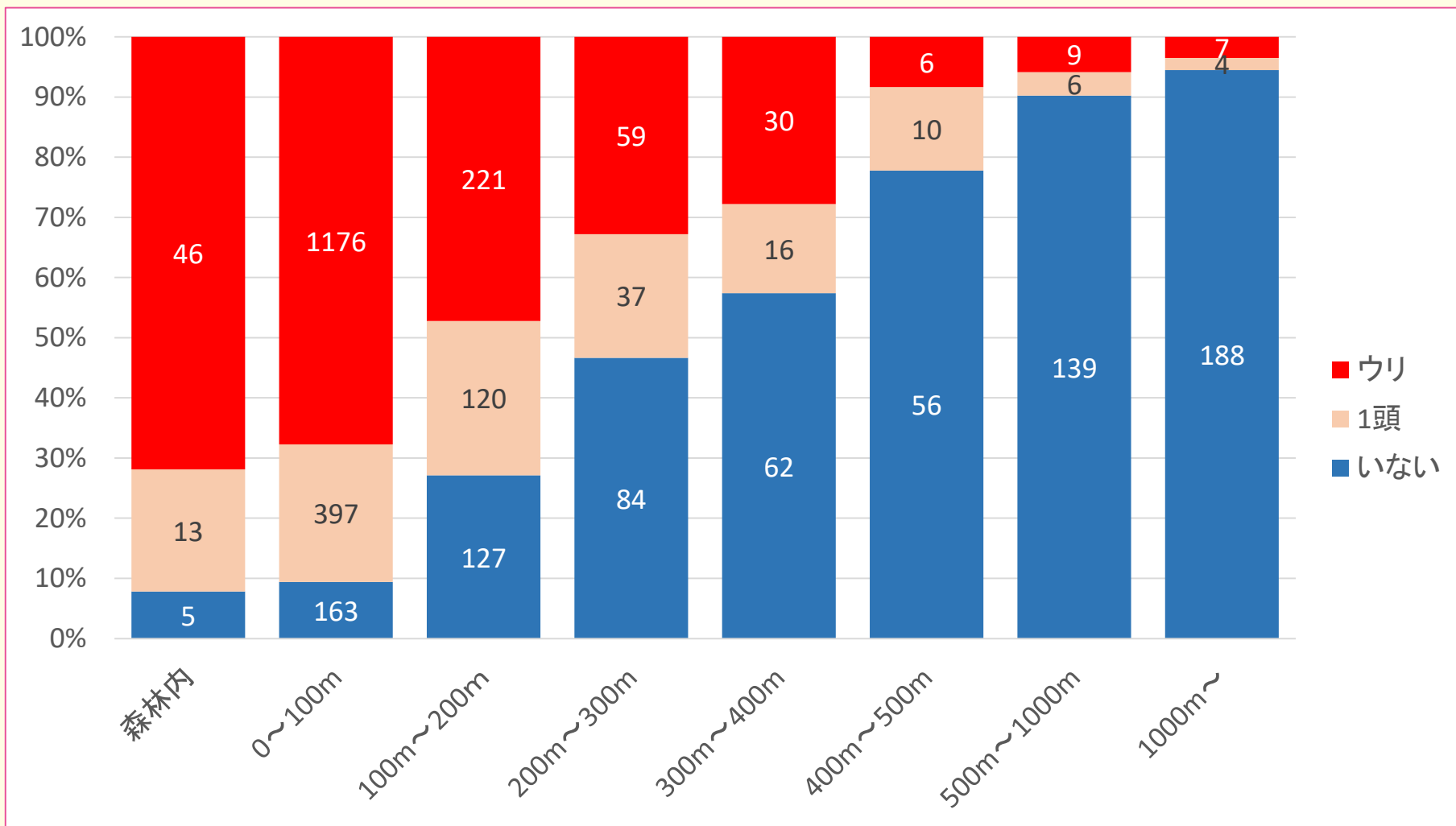
岡山平野、津山盆地の市街地を除く全県に生息している

イノシシの生息状況と森林からの距離



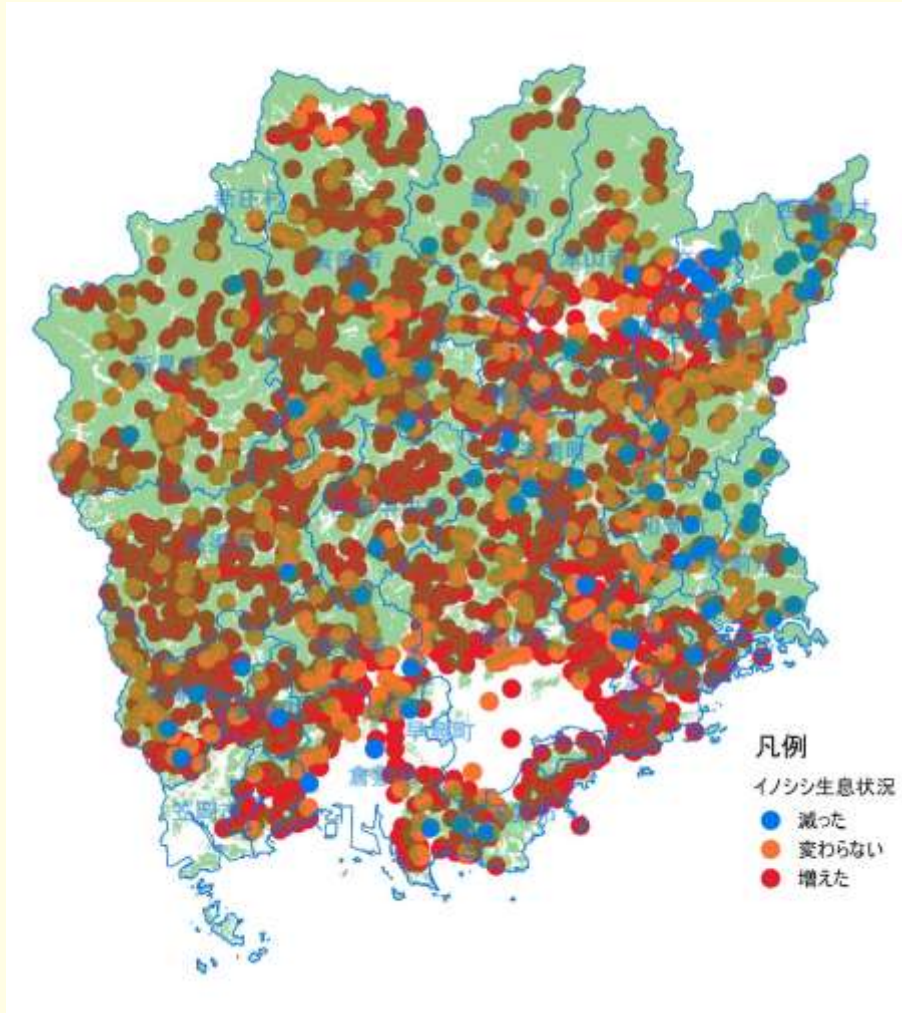
森林から遠い集落で出没が少ない傾向

イノシシの生息状況と森林からの距離



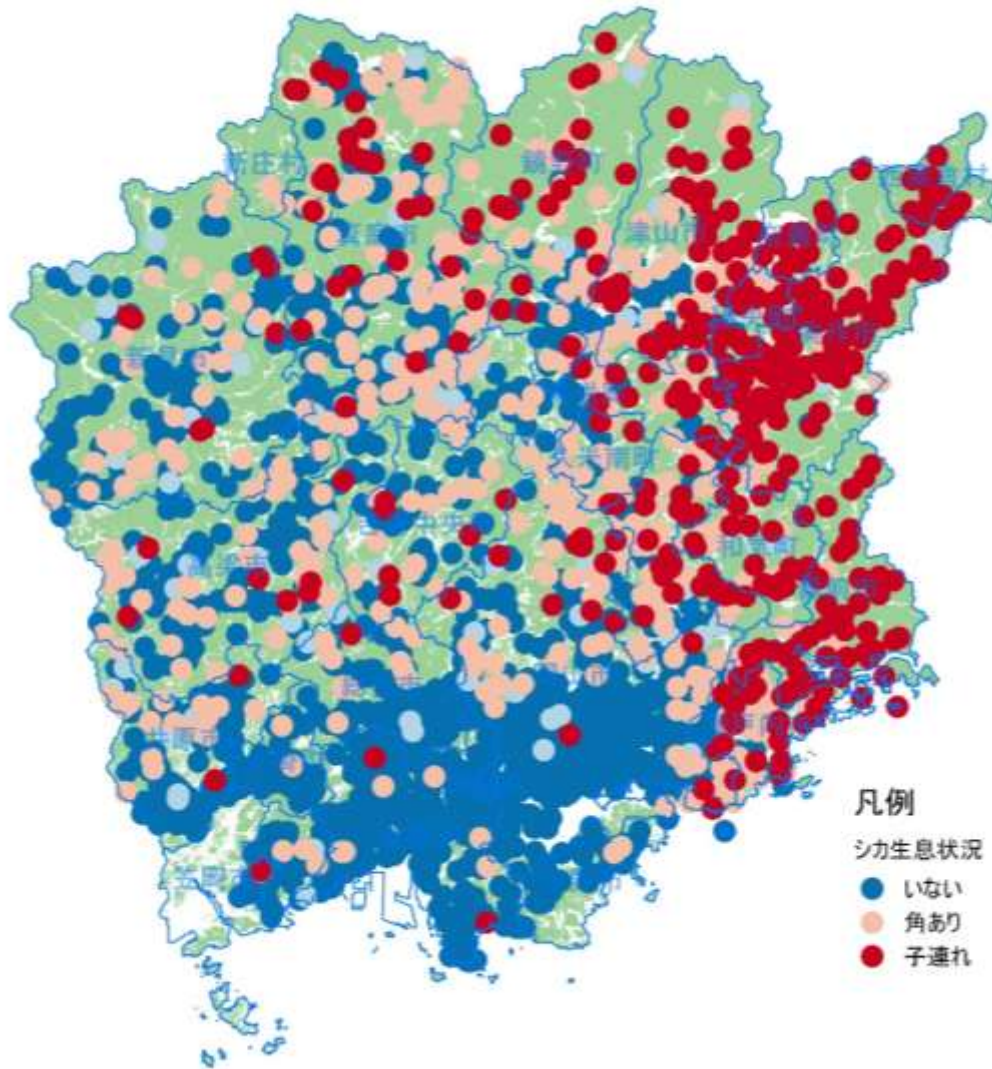
森林から100m以上で、より遠い集落出沒が少ない
森林から300m以内で、半分以上の集落で出沒

イノシシの生息状況の増減



奈義町～美作市北部、
西粟倉村や
和気町～備前市北部で
減少している地域もあった

シカの生息状況

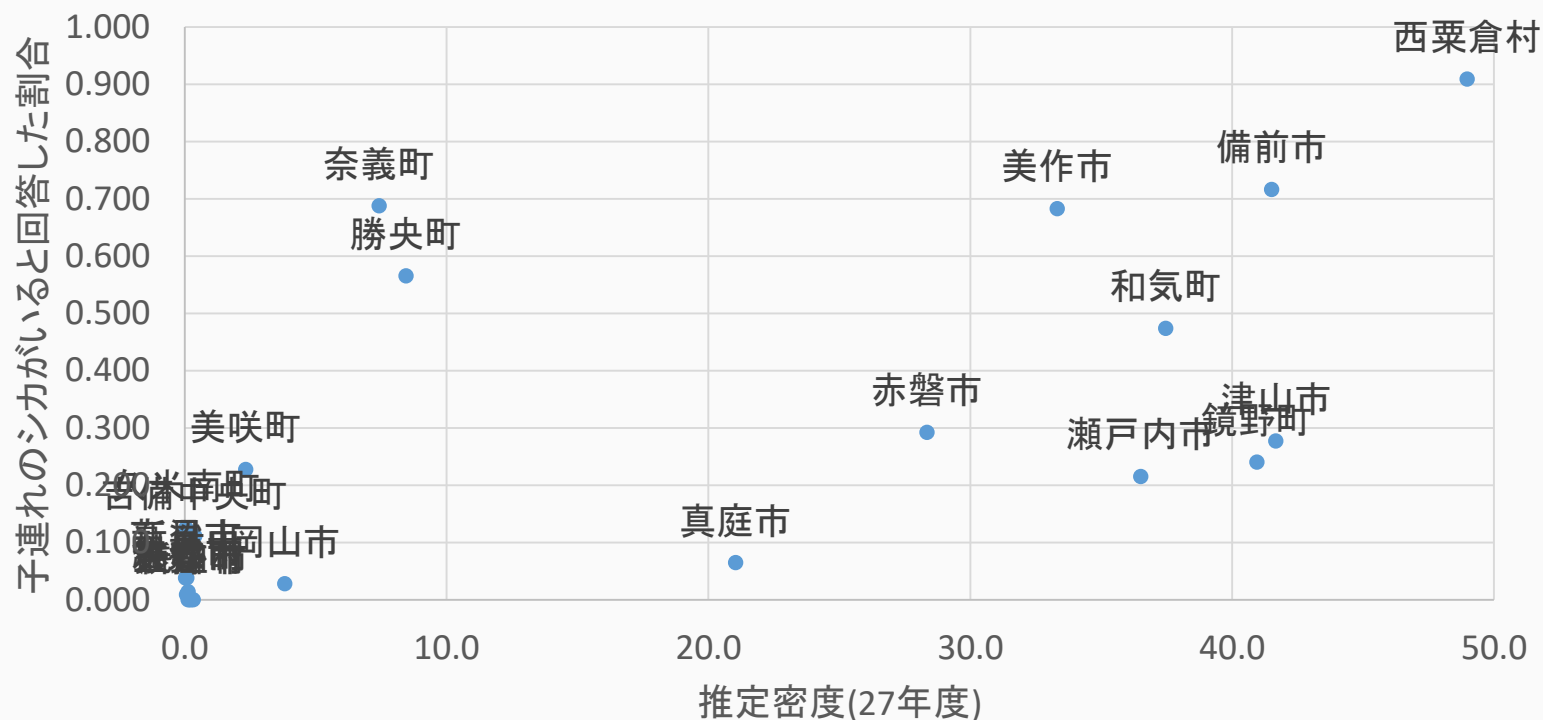


オスの分散個体は県全域に分布しているが、定着メスは県東部に分布、県西部には限定的な定着個体がみられる。

シカの推定密度と生息状況回答



27年度末ベイズ法推定密度と「子連れ」の回答割合

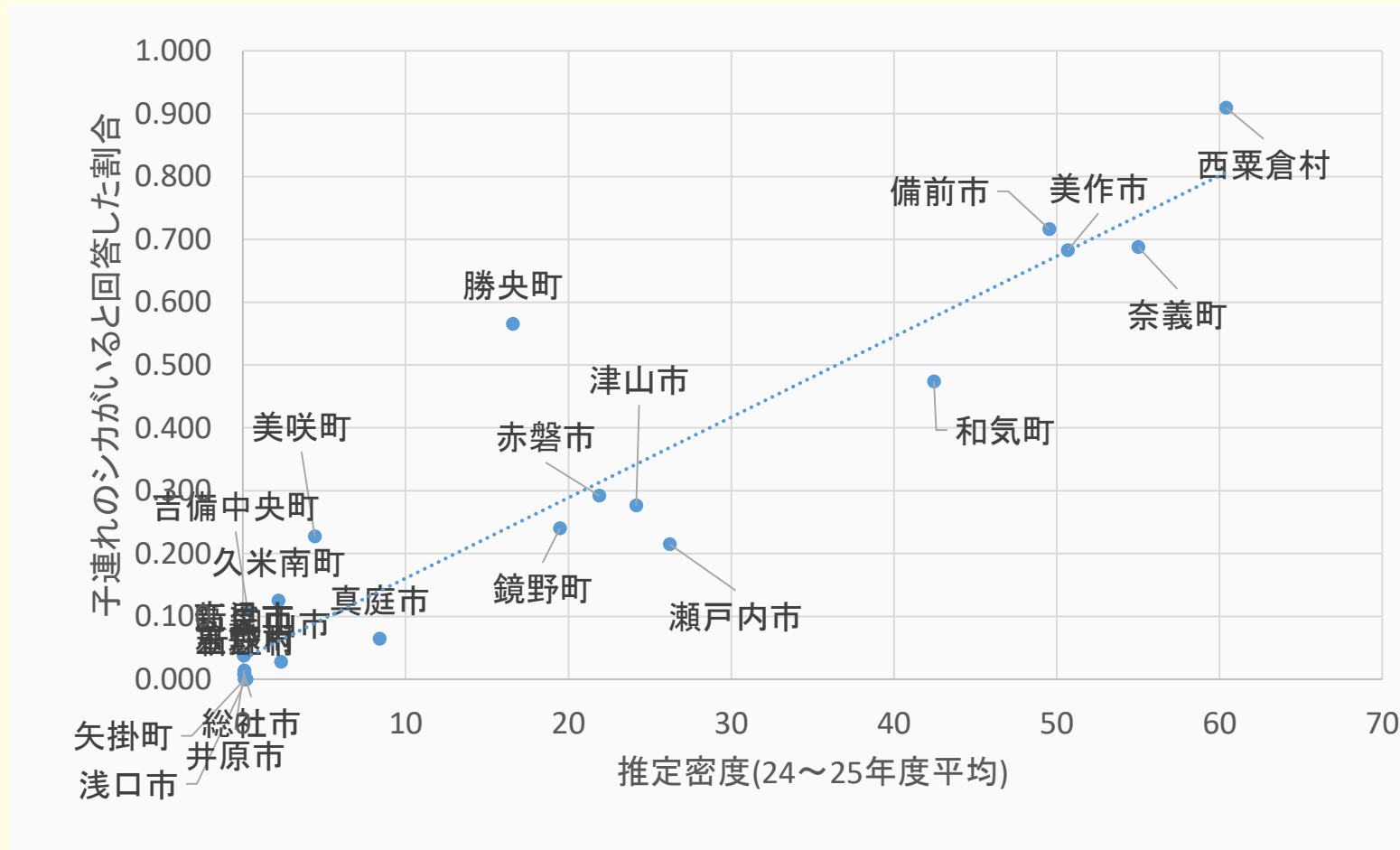


奈義町と勝央町を除くと、ベイズ法推定密度と子連れのシカ(繁殖定着個体)がいるとの回答割合に相関がみられた。

シカの推定密度と生息状況回答

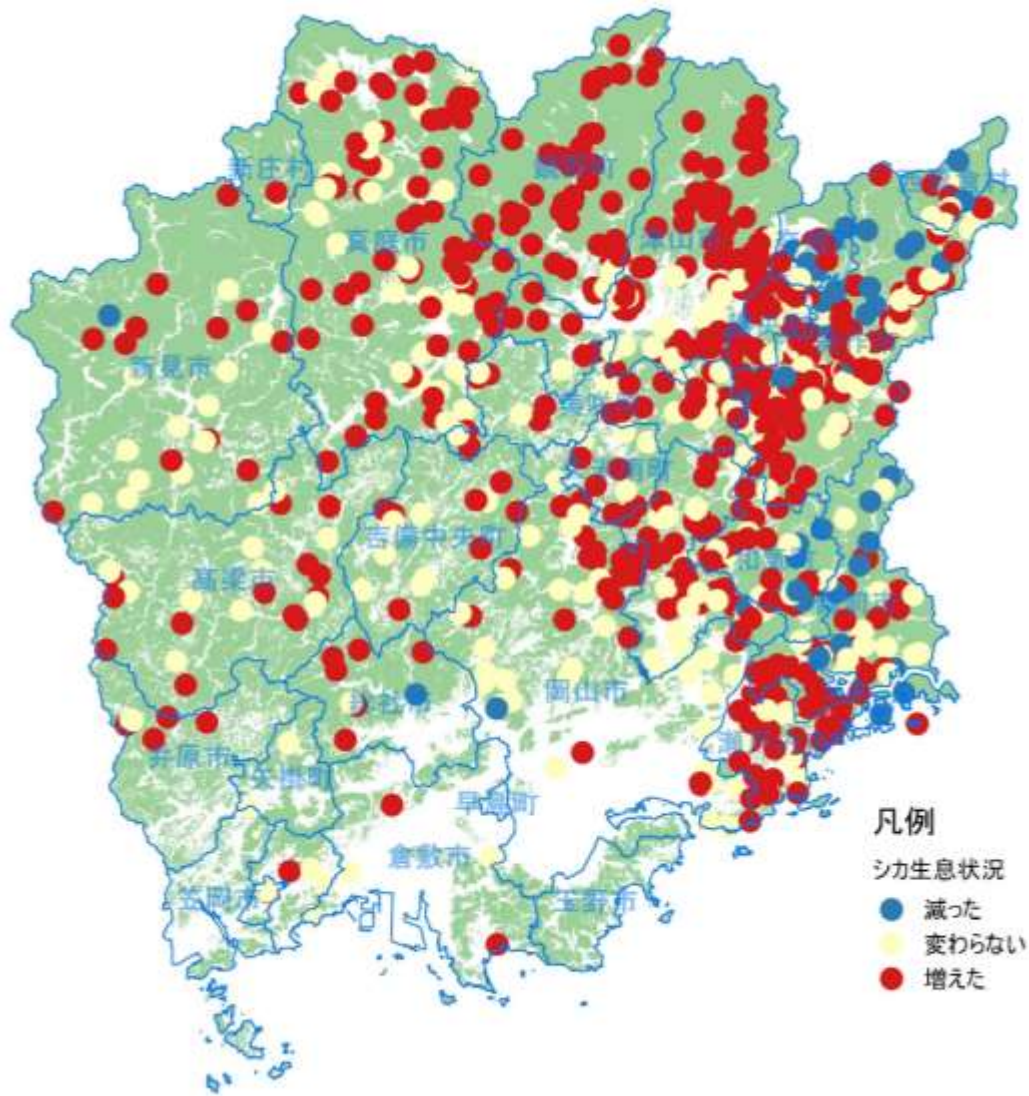


24~25年度末平均推定密度と「子連れ」の回答割合



いくつかの市町村でみられた、ここ2~3年間の密度減少の効果を除くために、2~3年前のベイズ法推定密度と子連れのシカ(繁殖定着個体)がいるとの回答割合の関係をみると、より強い相関がみられた。

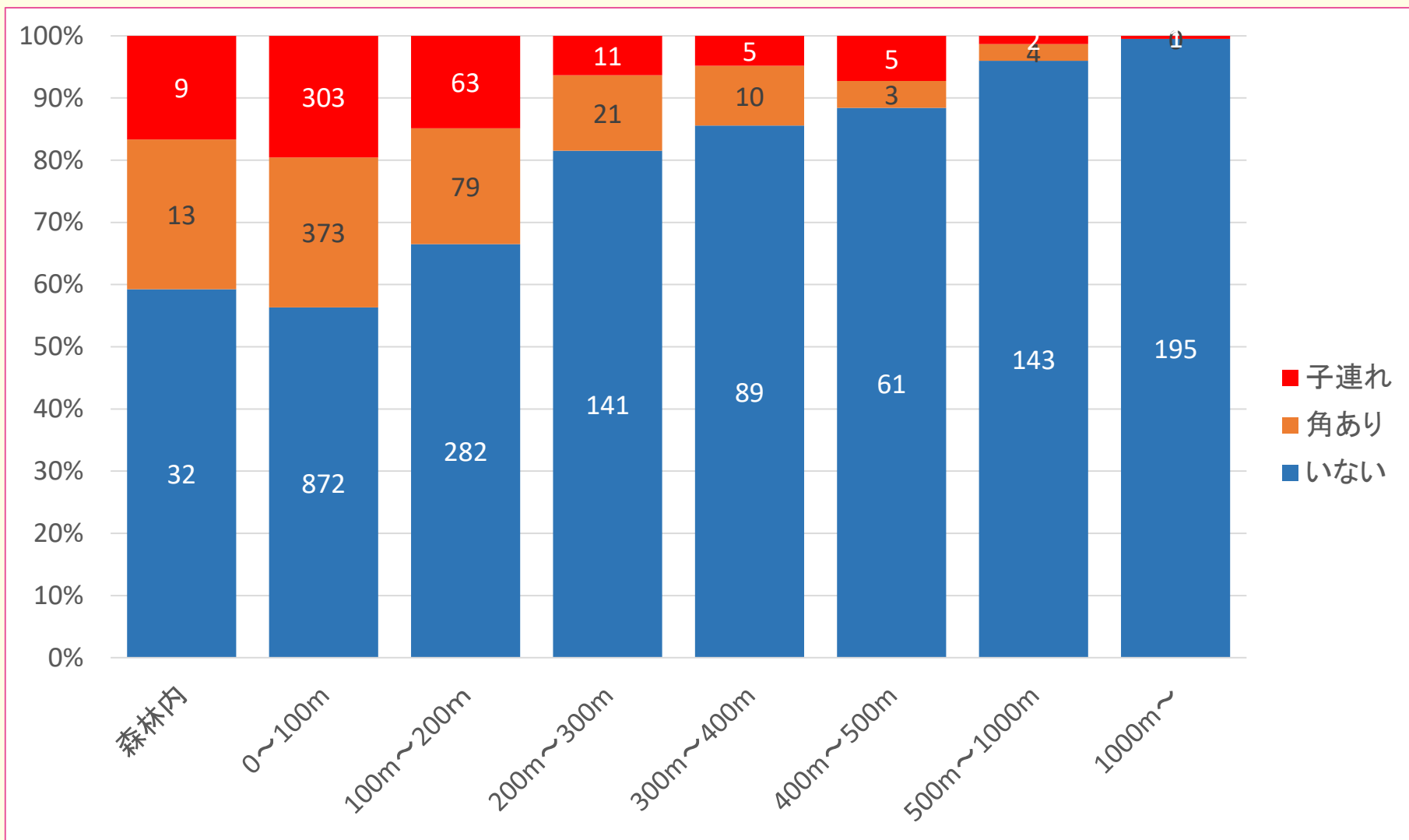
シカの生息状況の増減



県全域で増加傾向にあるが、増加の著しい地域は定着個体群の前線部であった。

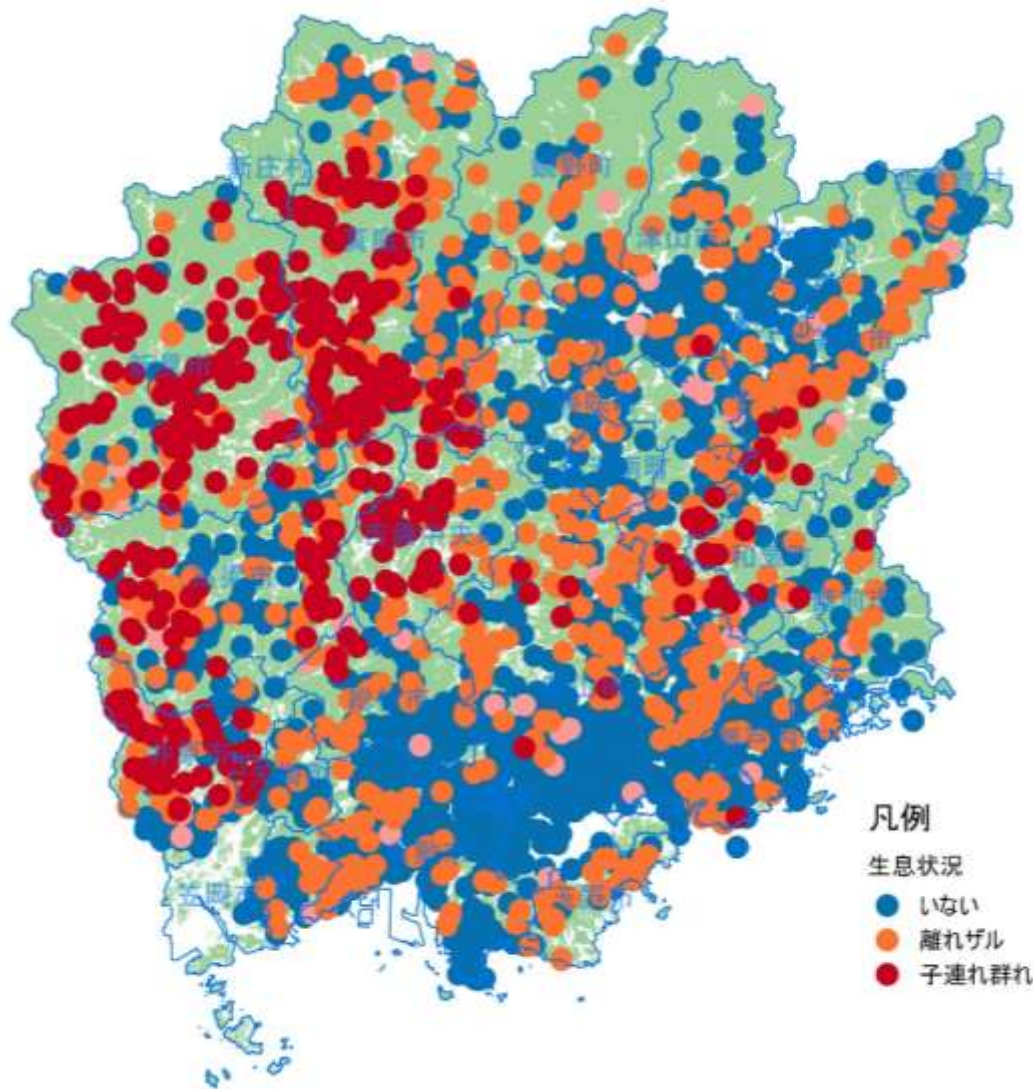
その一方で県東部の奈義町～美作市北部、西粟倉村や和気町～備前市では減少していた。

シカの生息状況と森林からの距離



森林から100m以上で、より遠い集落出没が少ない

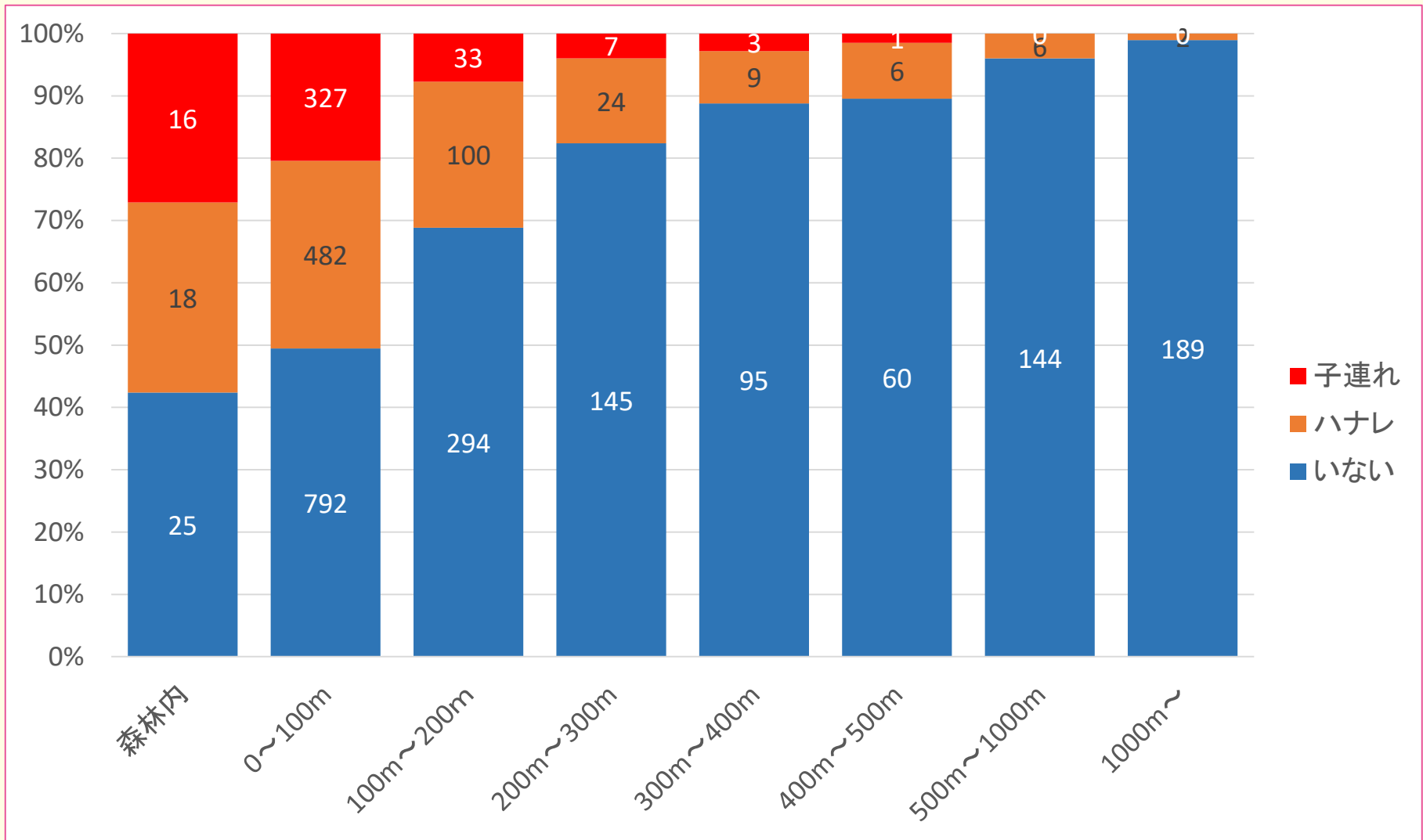
サルの生息状況



県西部および東部の
和気町～美作市南
部を中心に15市町
村に群れが分布して
いる。

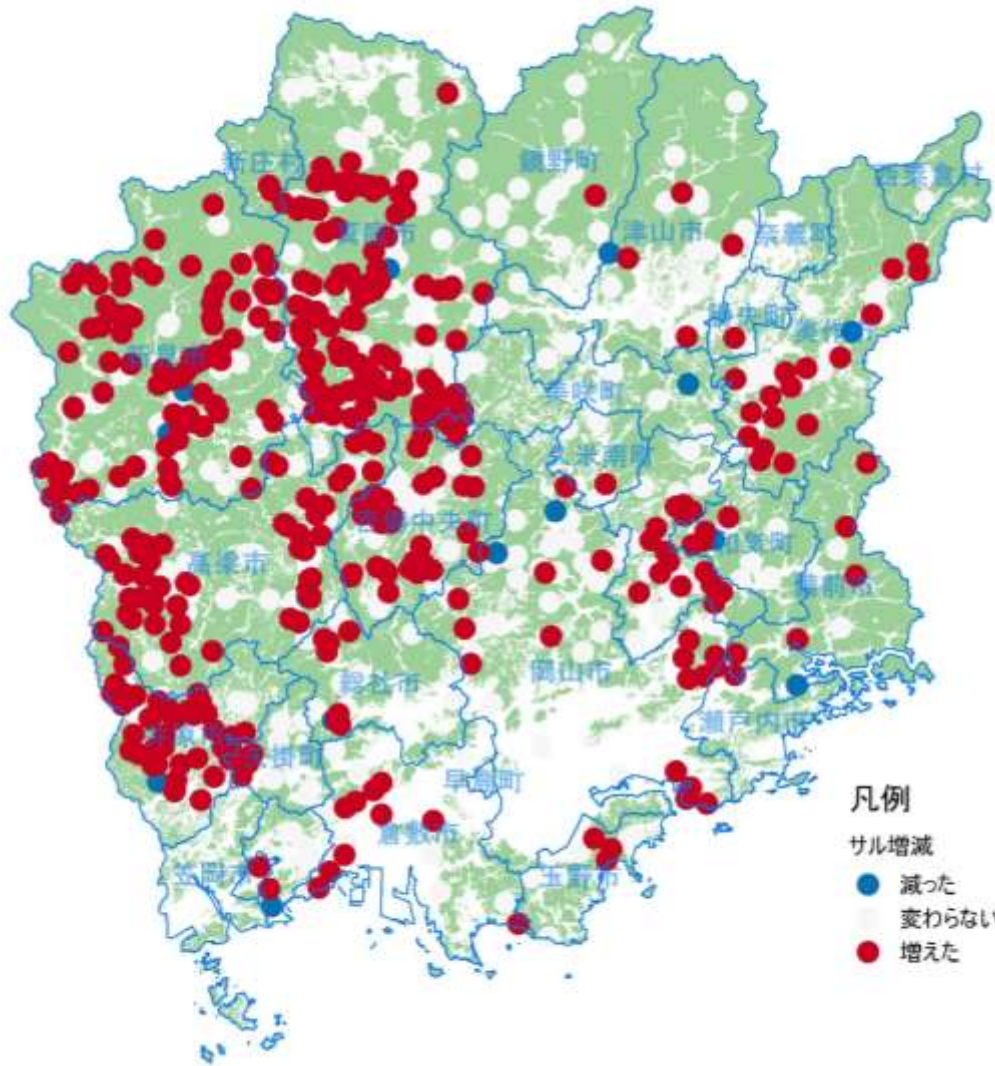
ハナレザルは全県域
に出没。

サルの生息状況と森林からの距離



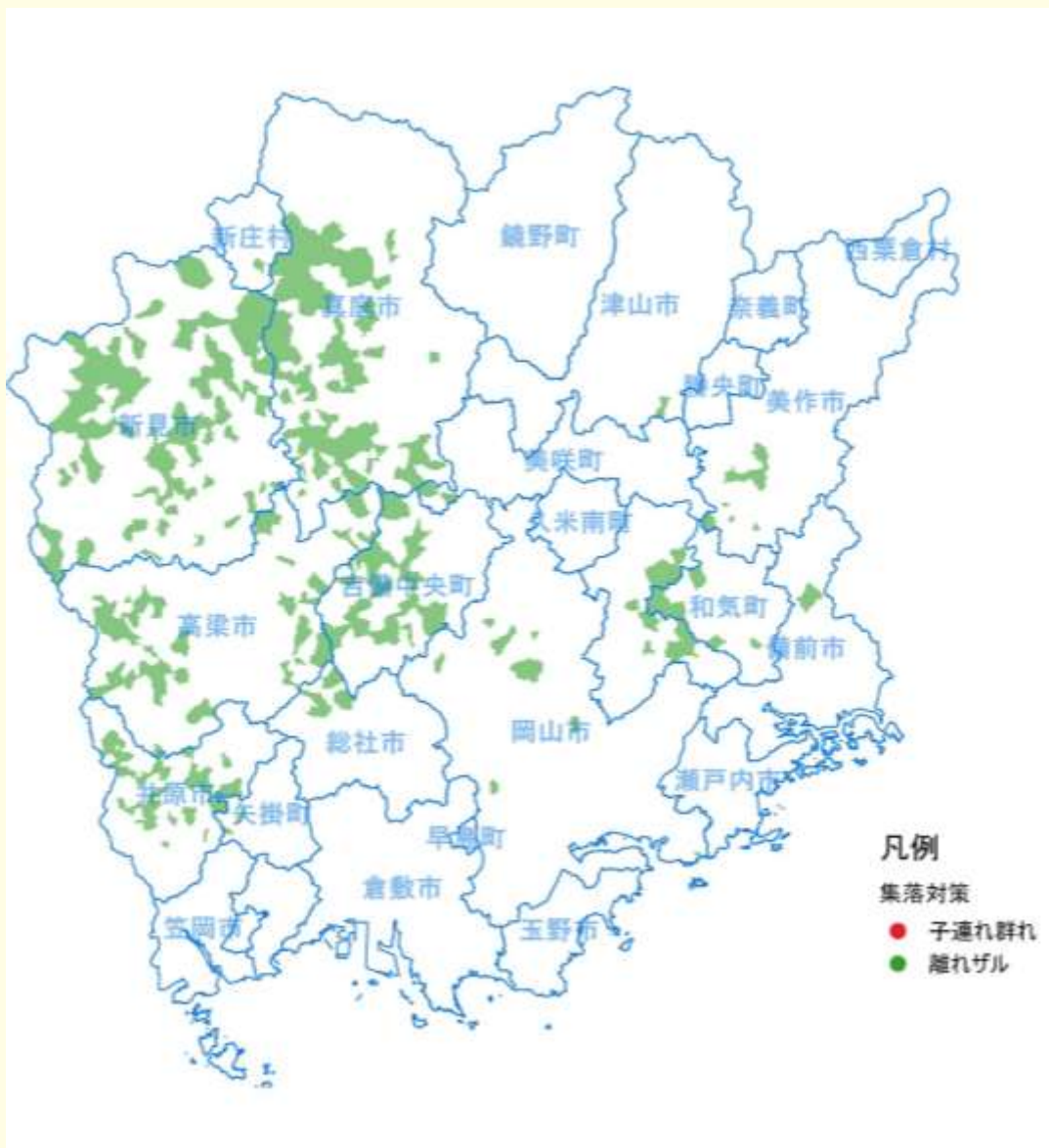
森林から100m以上で、子連れ(群れ)の出没は1割以下と少なくなり、300m以上でハナレザルの出没も減少した。

サルの生息状況の増減



群れ定着地域ではい
ずれも増加傾向にあ
る

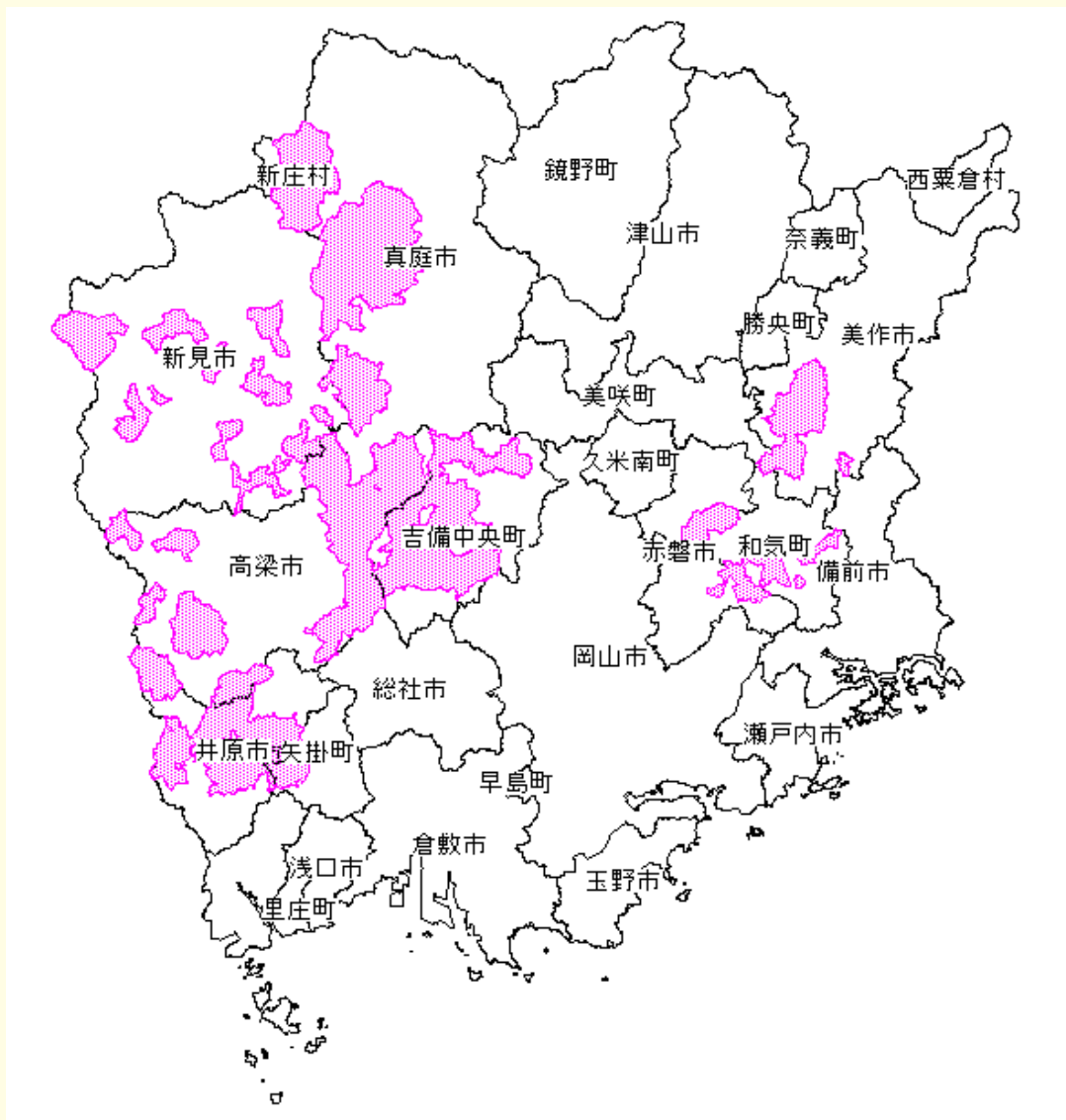
28年度サル群れ確認集落



群れ生息確認:

15市町村
339集落

27年度サル群れ確認集落



平成27年度 岡山県
サル群れ生息分布
図(集落ベース)



＜群れ生息確認:12
市町村、512集落＞

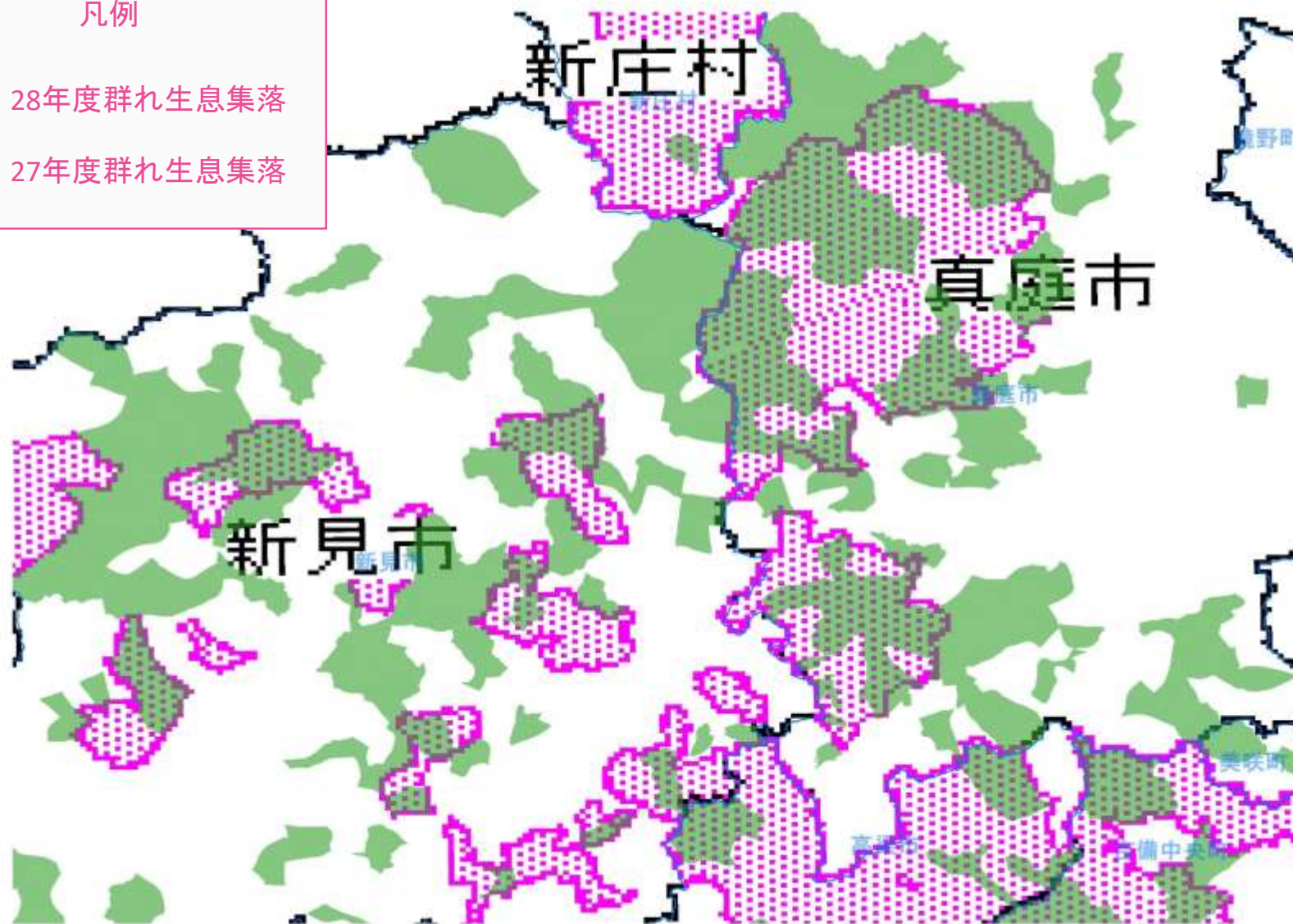
平成27年度
ニホンザル生息実態等調査報告
書作成業務報告書
(株)野生動物保護管理事務所
(平成28年3月)より

サル群れ集落 27年度との比較

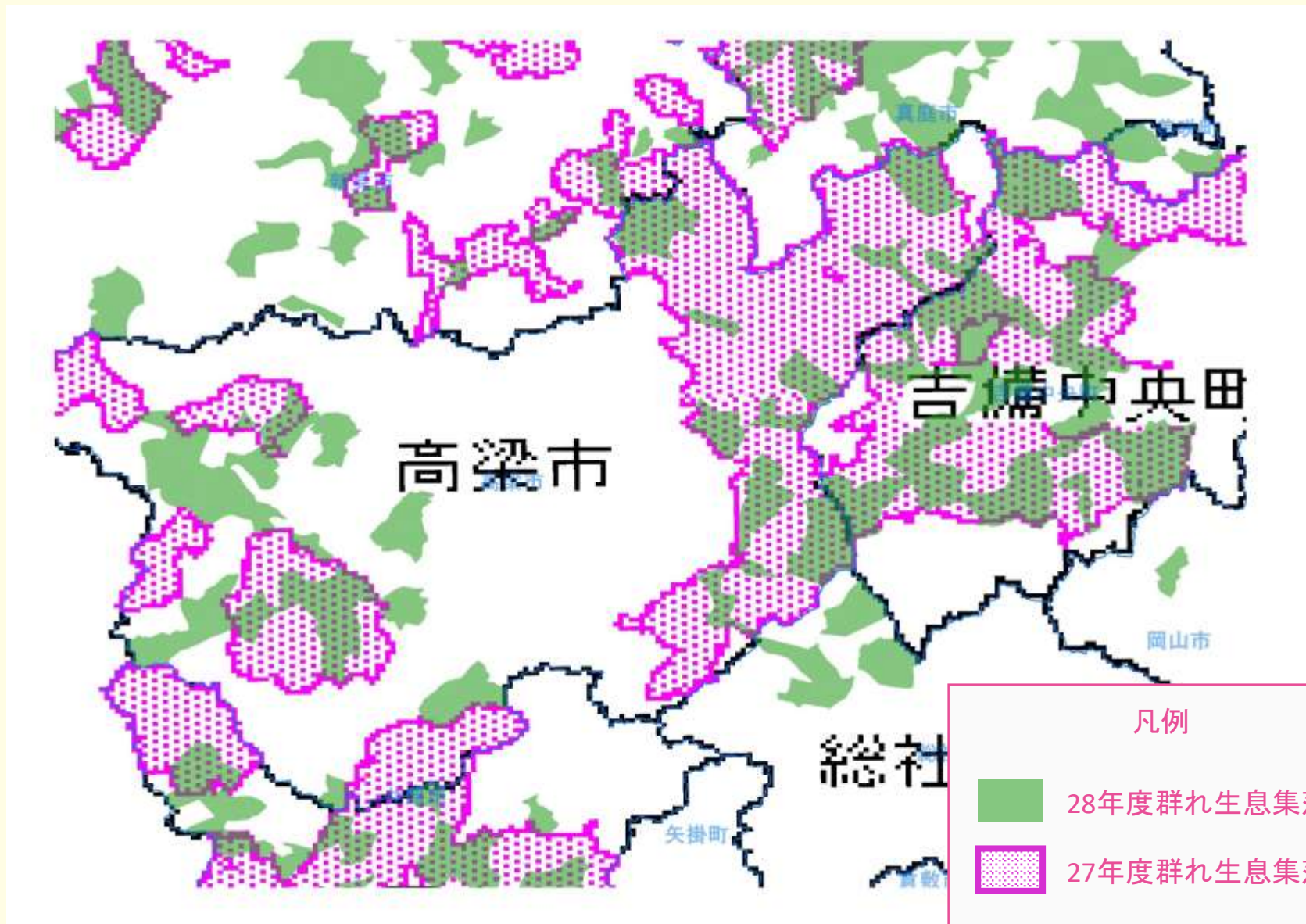


凡例

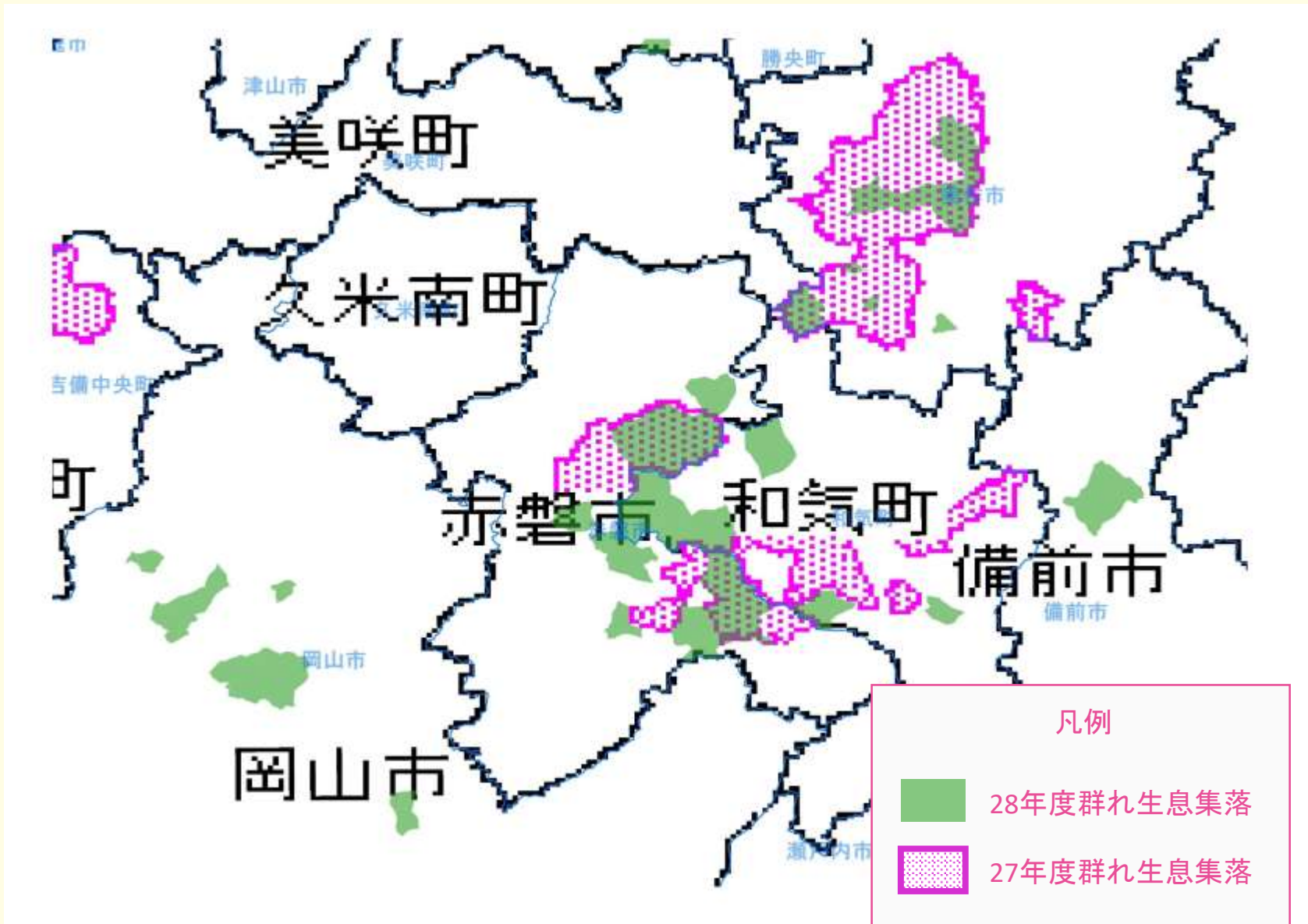
-  28年度群れ生息集落
-  27年度群れ生息集落



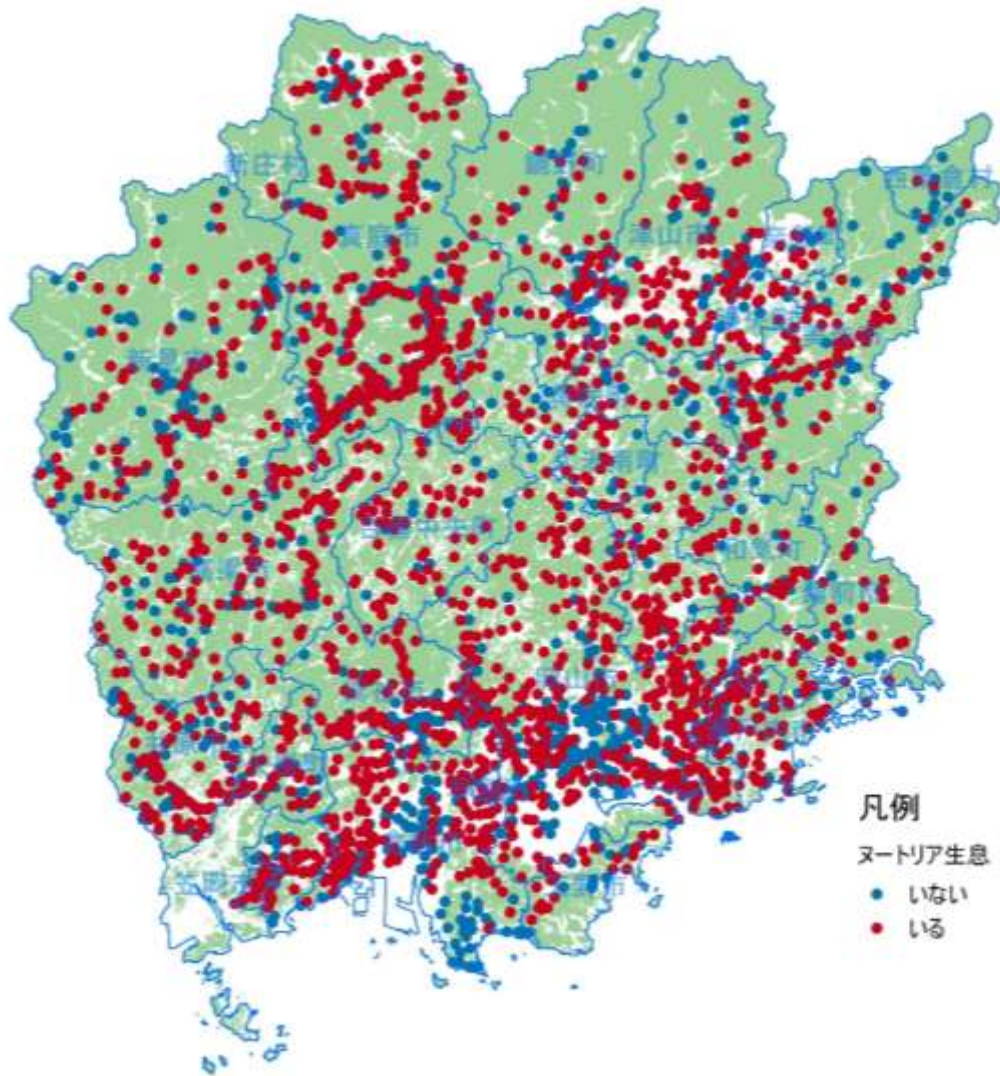
サル群れ集落 27年度との比較



サル群れ集落 27年度との比較



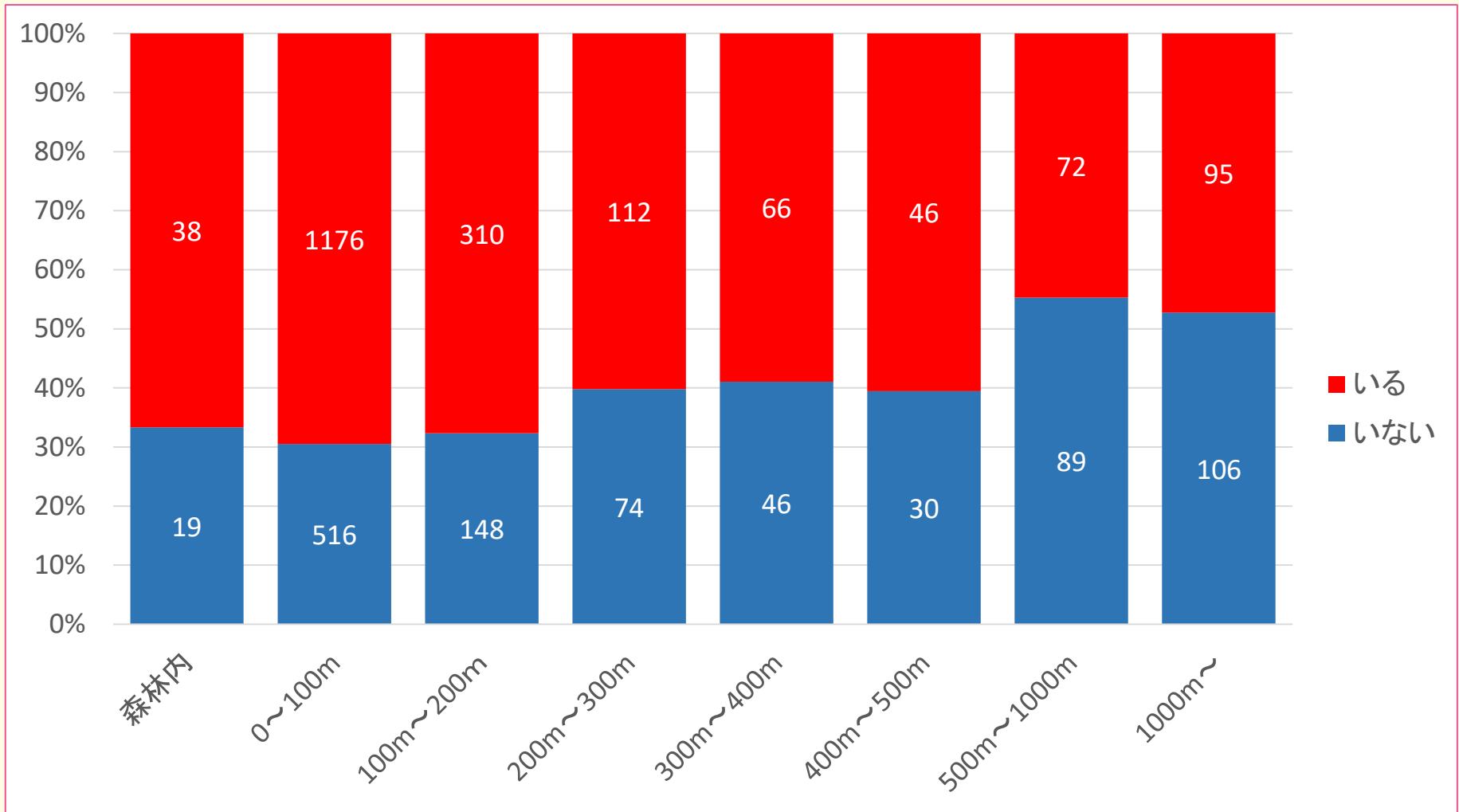
ヌートリアの生息状況



凡例
ヌートリア生息
● いない
● いる

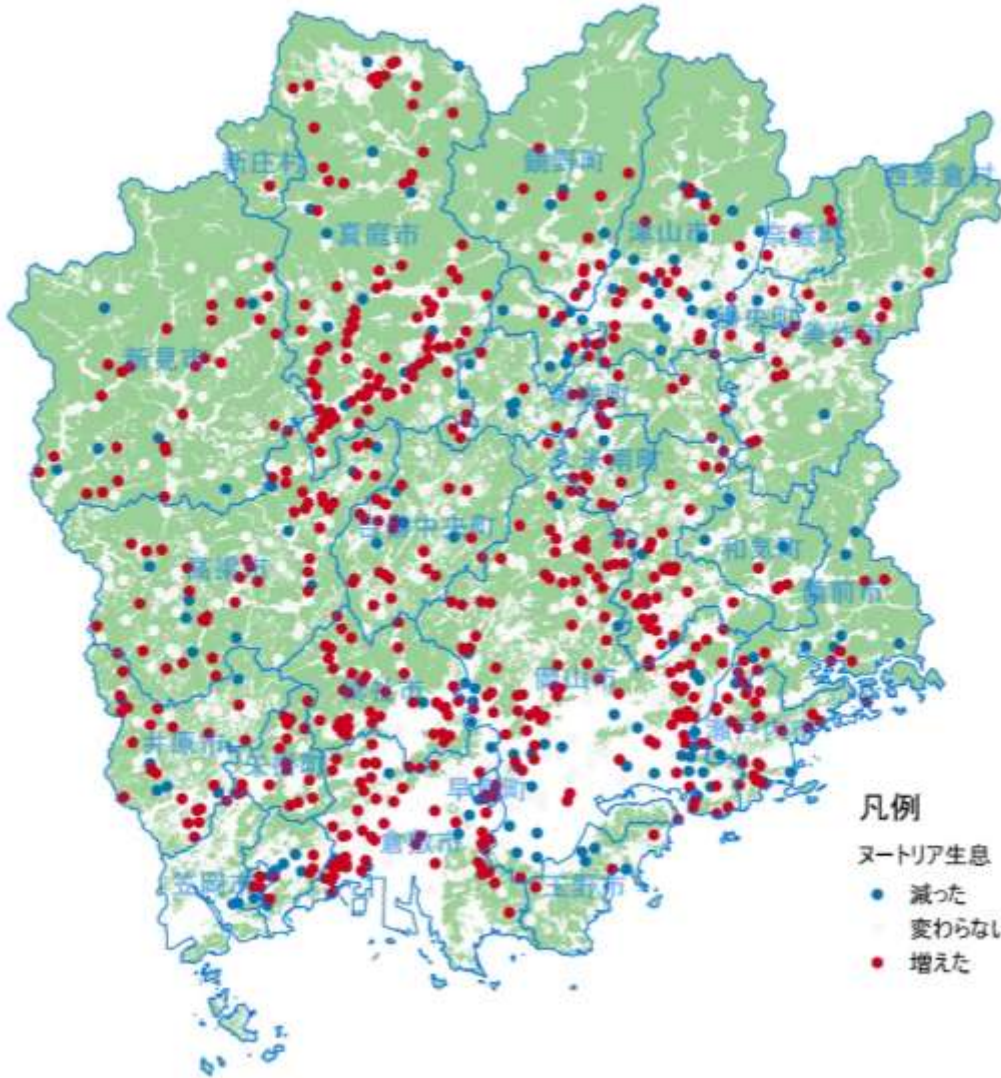
ほぼ県全域に生息している

ヌートリアの生息状況と森林からの距離



傾向が明確でないが、
森林から500m以上離れると生息しない集落がやや増えた。

ヌートリアの生息状況の増減

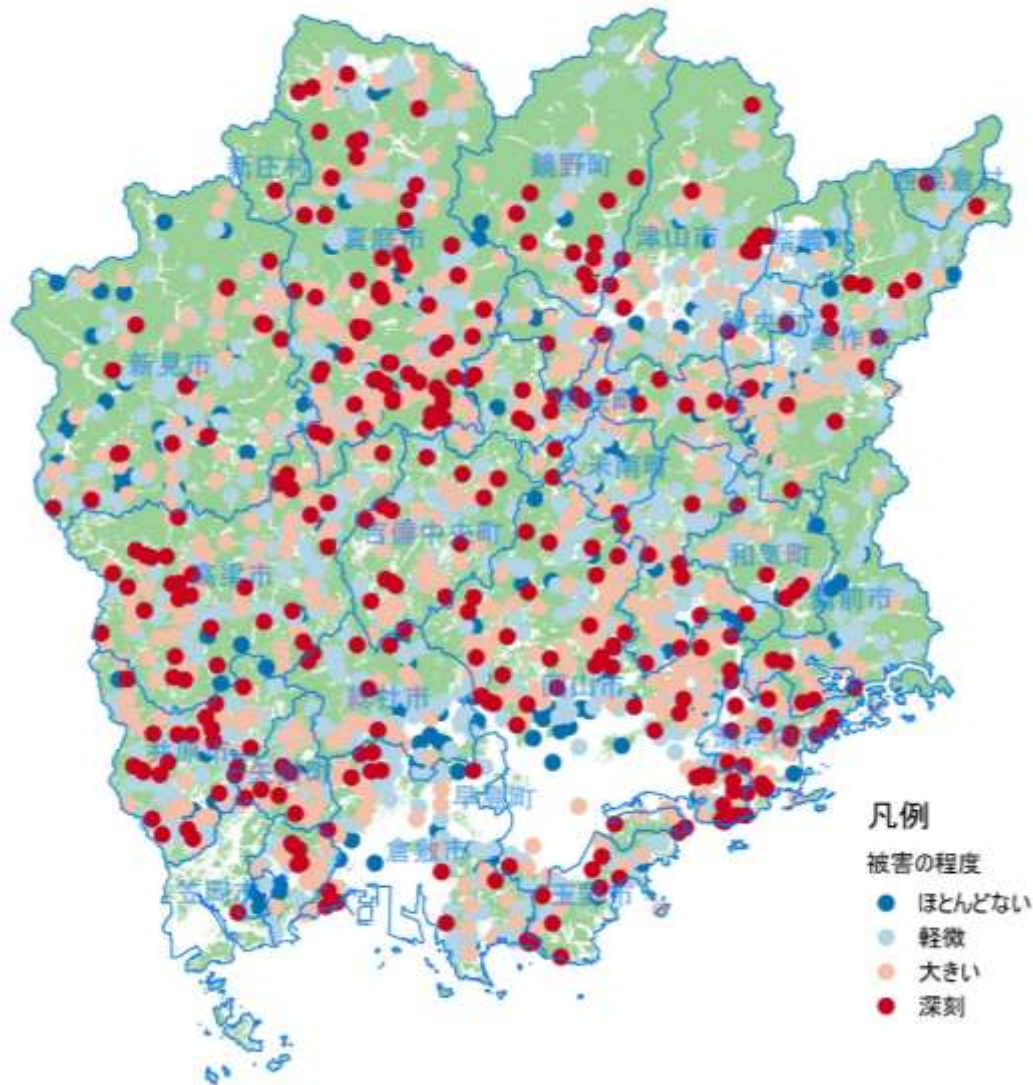


明らかな増減の傾向は不明だが、一部、河川単位で連続的に増加している地域もみられる。

被害の状況

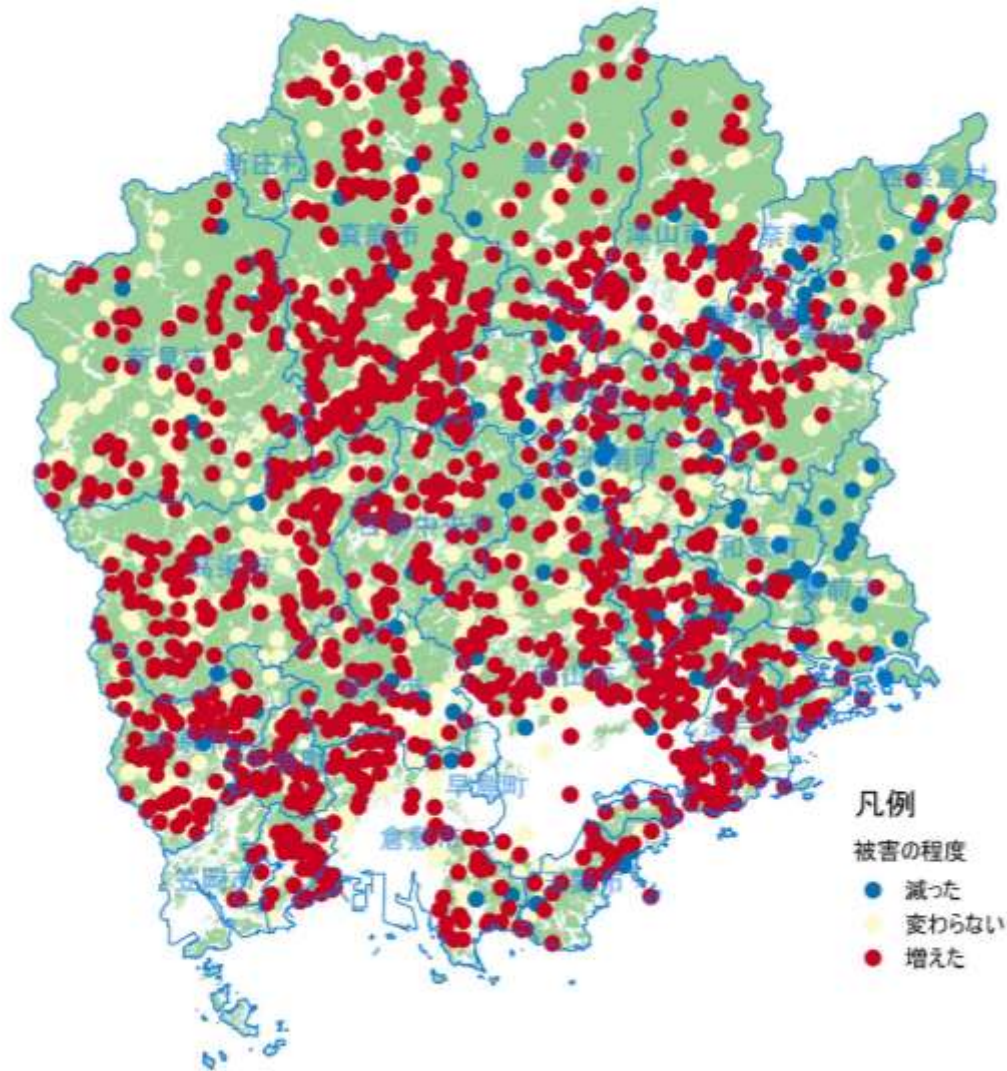


イノシシの被害レベル



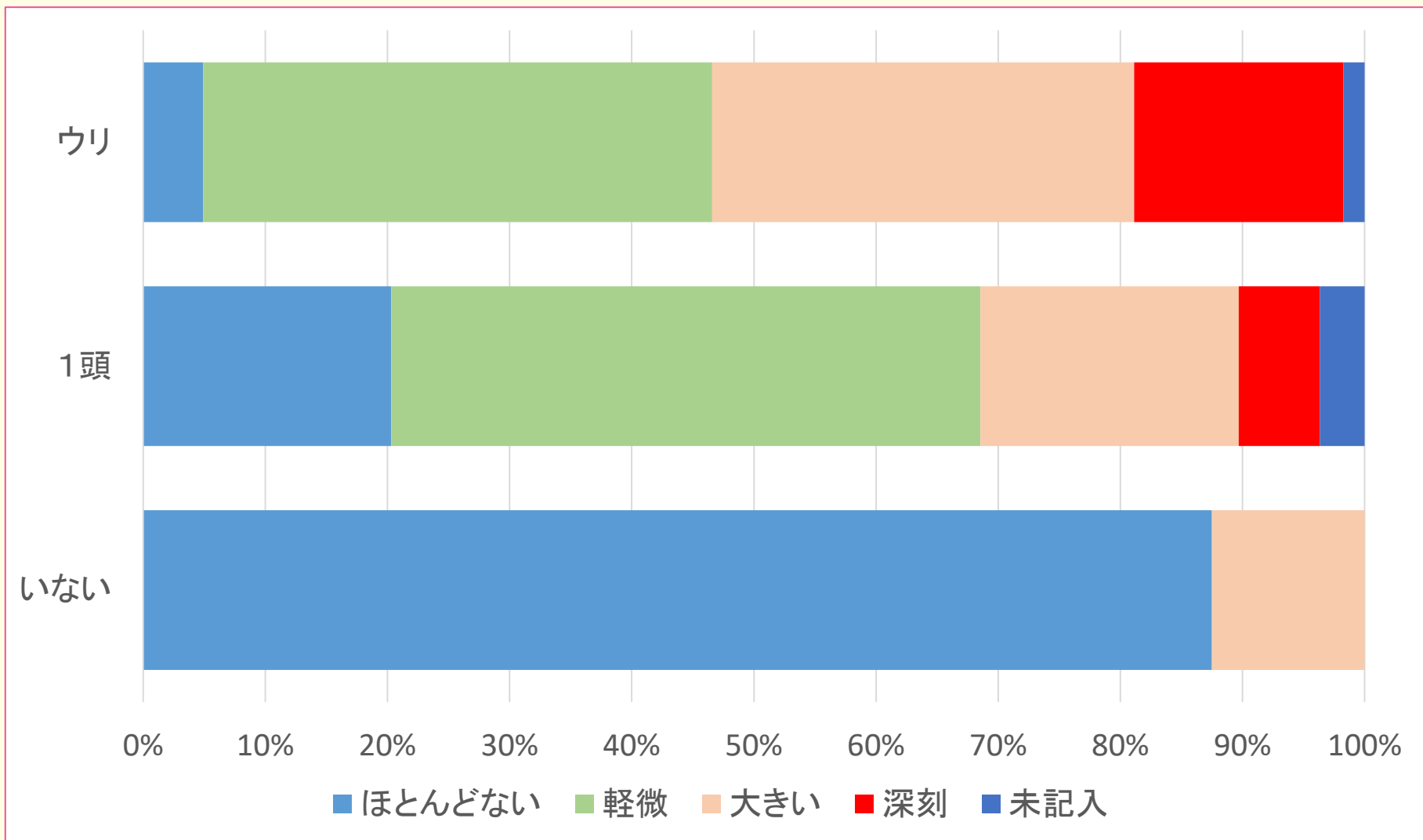
ほぼ県全域で被害が発生しているが、県東部の奈義町～美作市北部、西粟倉村や和気町～備前市、県西部の新見市～高梁市の一部などで深刻化していない地域もある

イノシシの被害レベルの動向



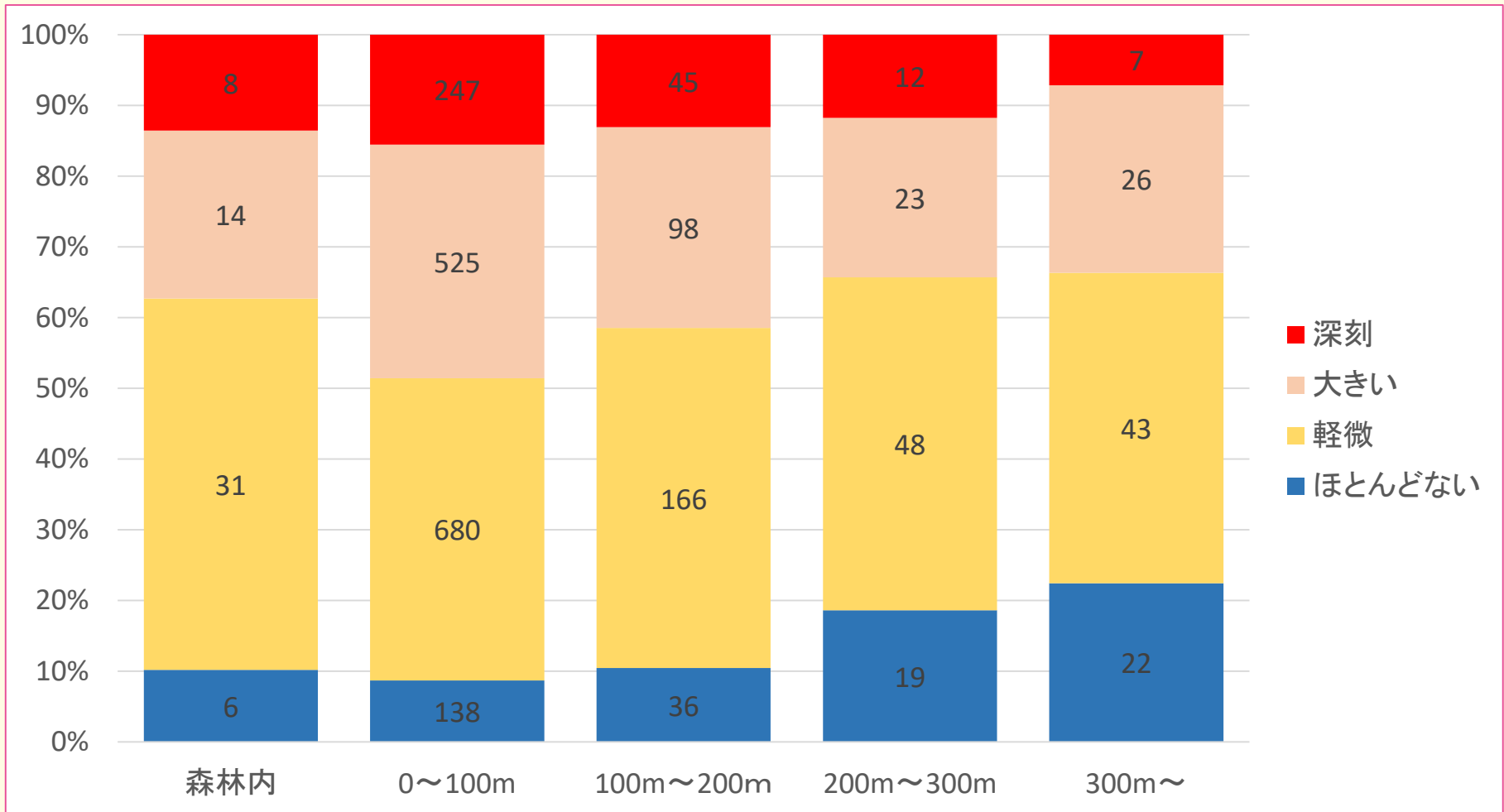
被害レベルの分布傾向と同様で、ほぼ県全域で被害が増加しているが、県東部の奈義町～美作市北部、西粟倉村や和気町～備前市、県西部の新見市～高梁市の一部などで被害が減少している。

イノシシの生息状況と被害状況



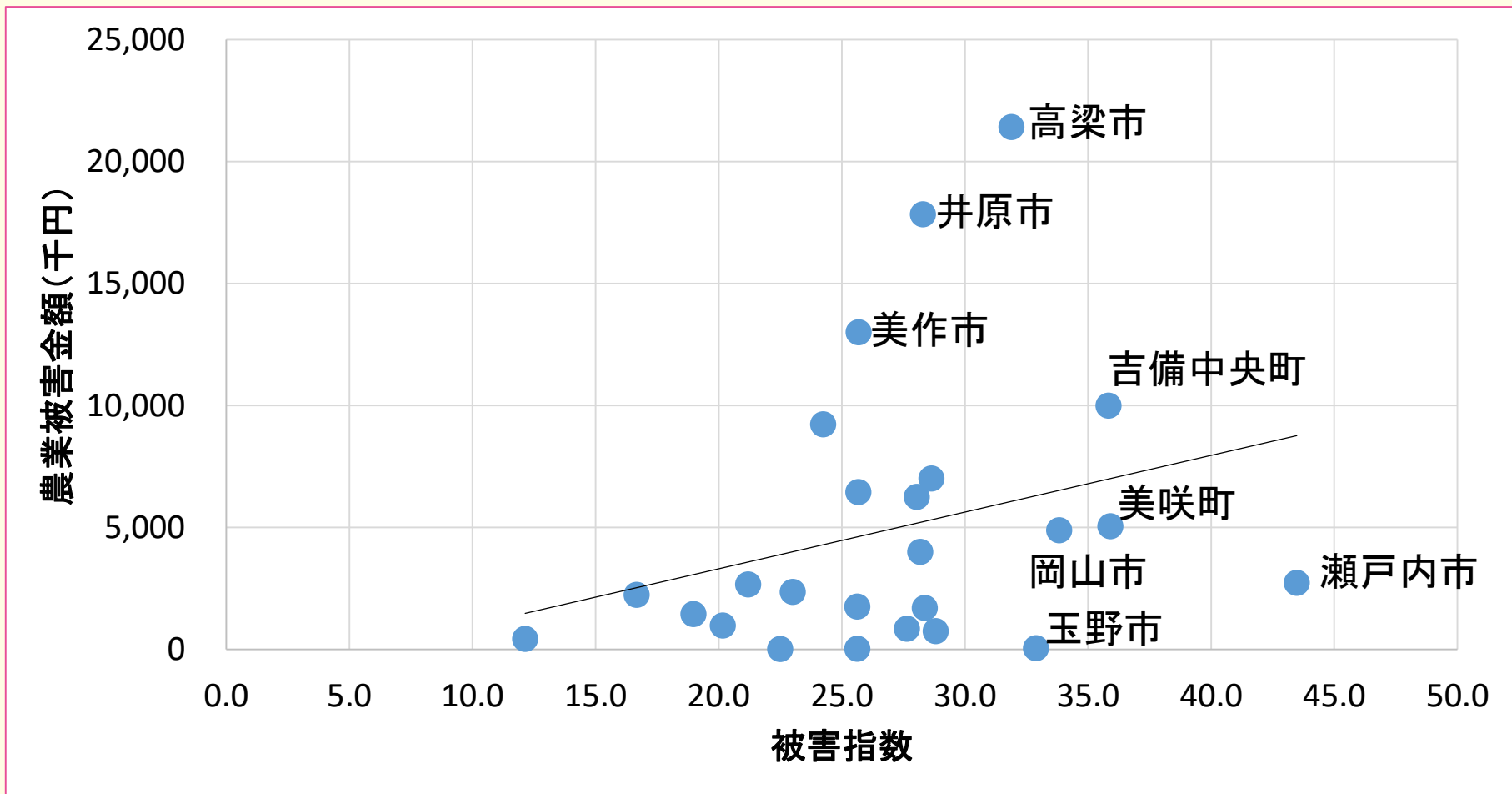
1頭でもいれば激甚化しやすい

イノシシの被害状況と森林からの距離



森林から遠くなるに伴って、被害程度も減少していき、
森林内から200mの地区で被害が多く発生していた

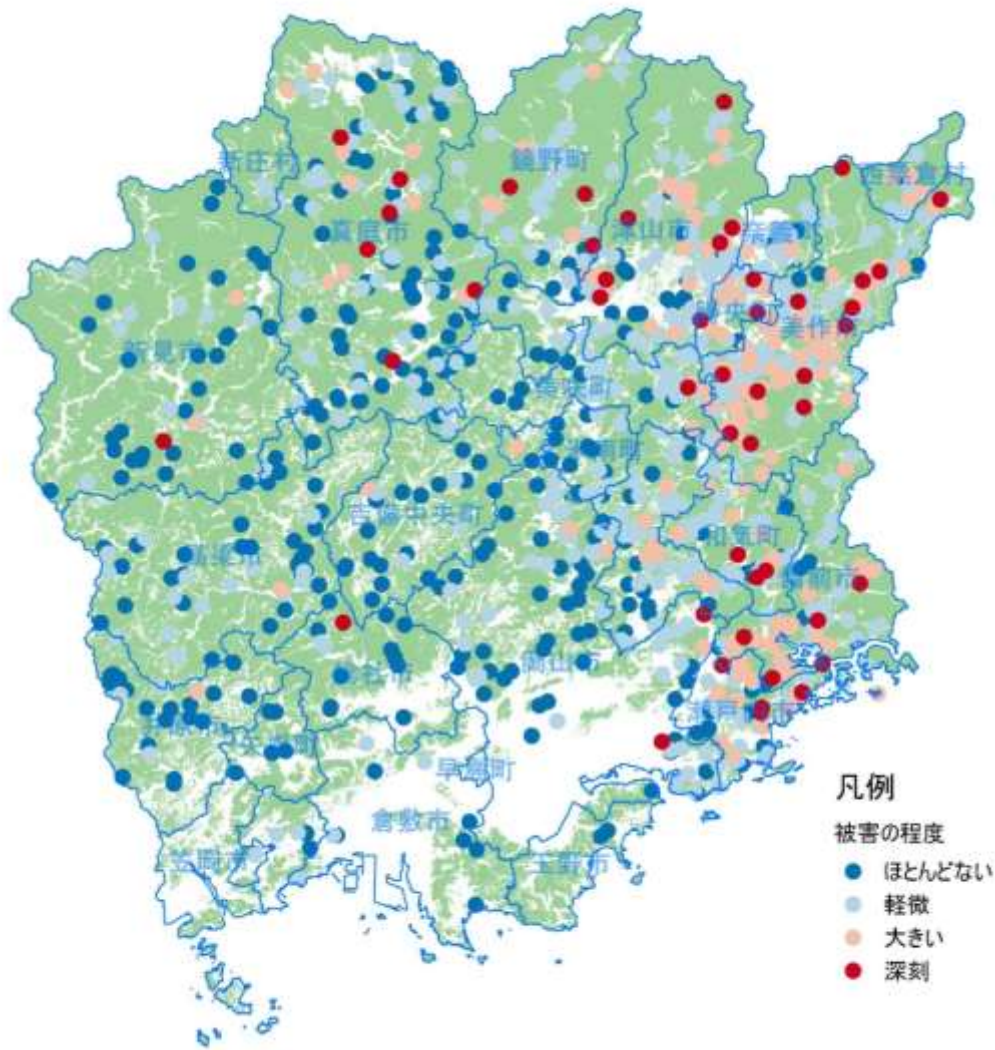
イノシシの被害状況と被害金額



被害指数 = (「ほとんどなし」回答件数 × 0.05
+ 「軽微」回答件数 × 0.1
+ 「大きい」回答件数 × 0.3
+ 「深刻」回答件数)
／ 全回答件数 × 100

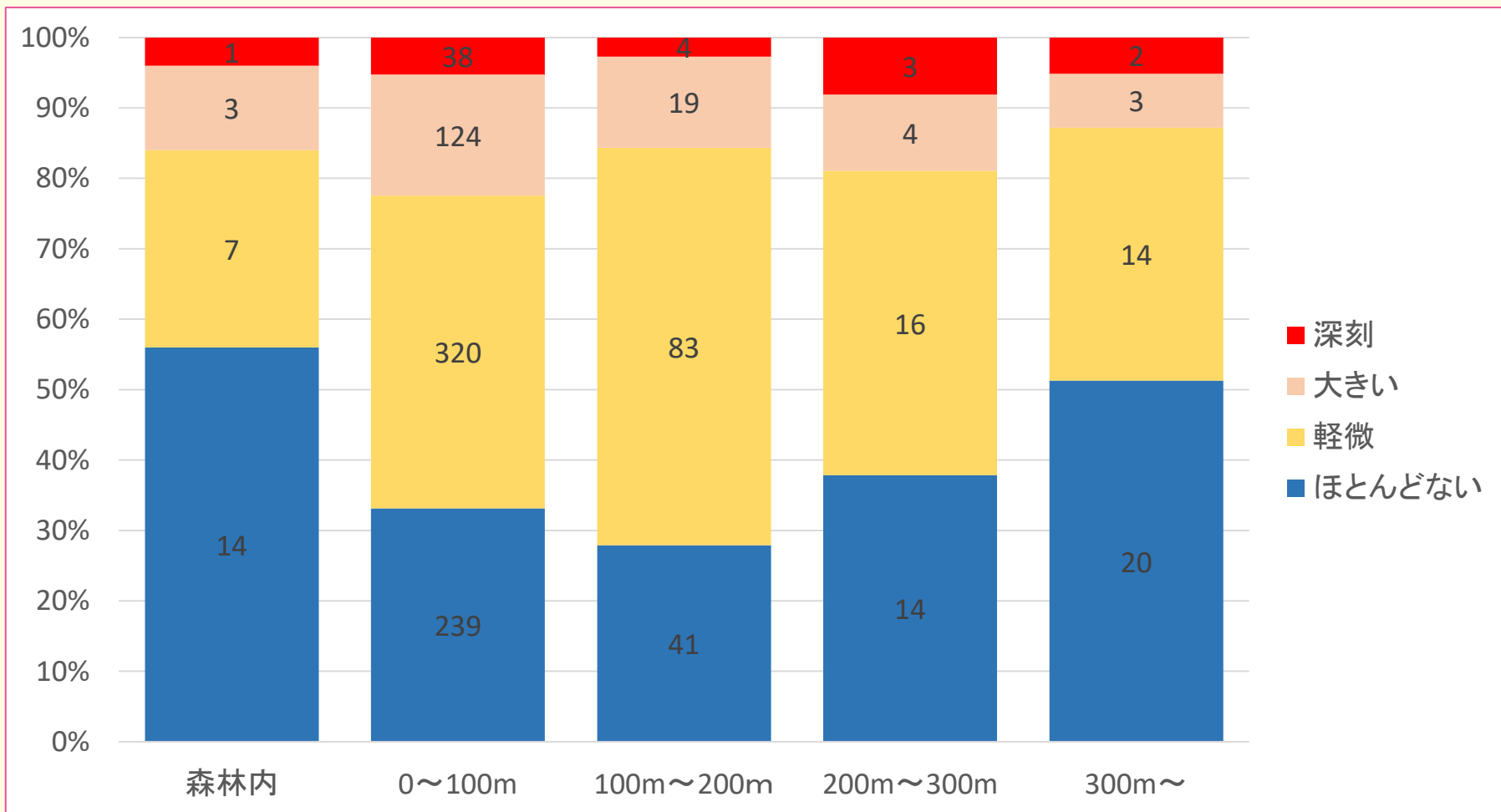
被害指数35以下では相関がみられるが
それ以上になると金額としては減少する

シカの被害レベル



県東部および県北部の一部で被害が甚大化している。オスの分散個体がいるような地域では被害がほとんど発生していない。

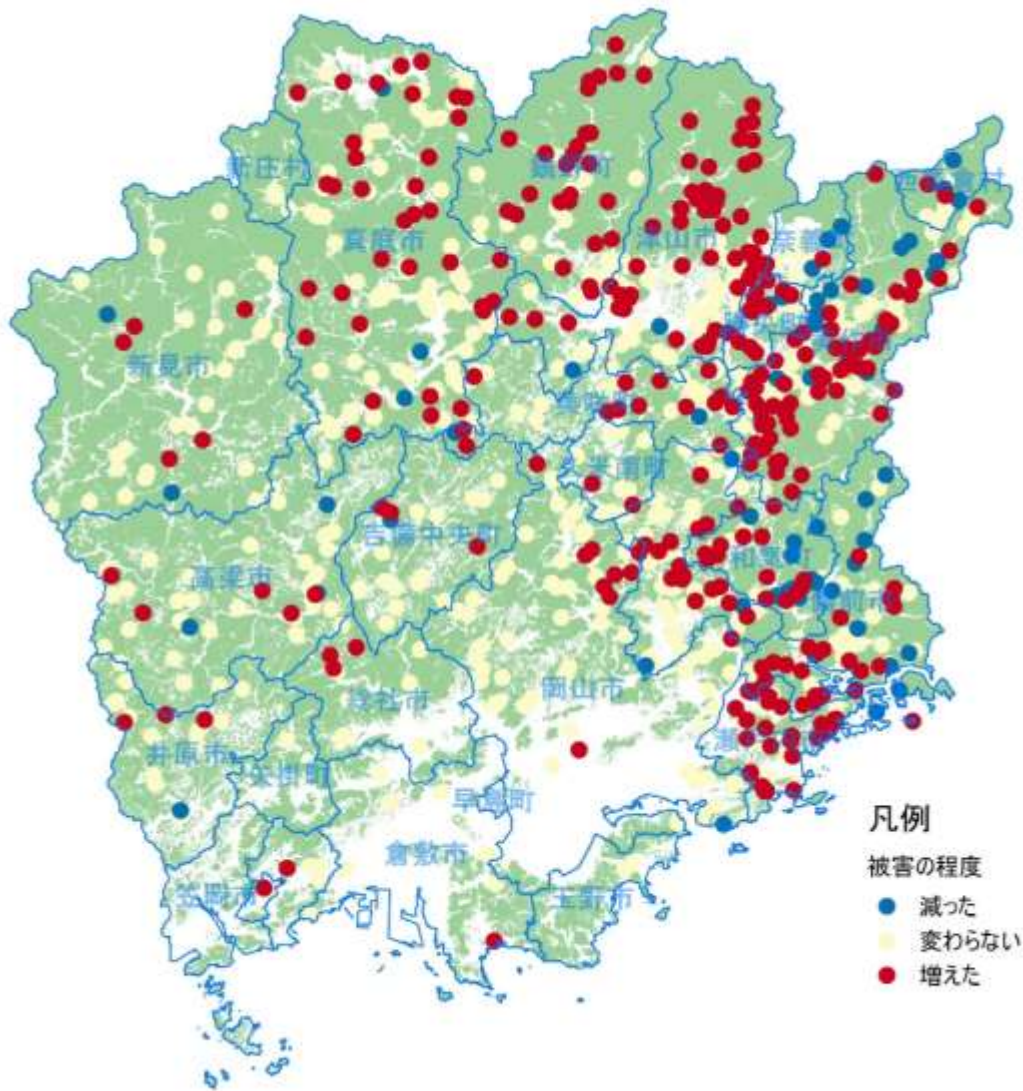
シカの被害状況と森林からの距離



傾向がはっきりしていないが、

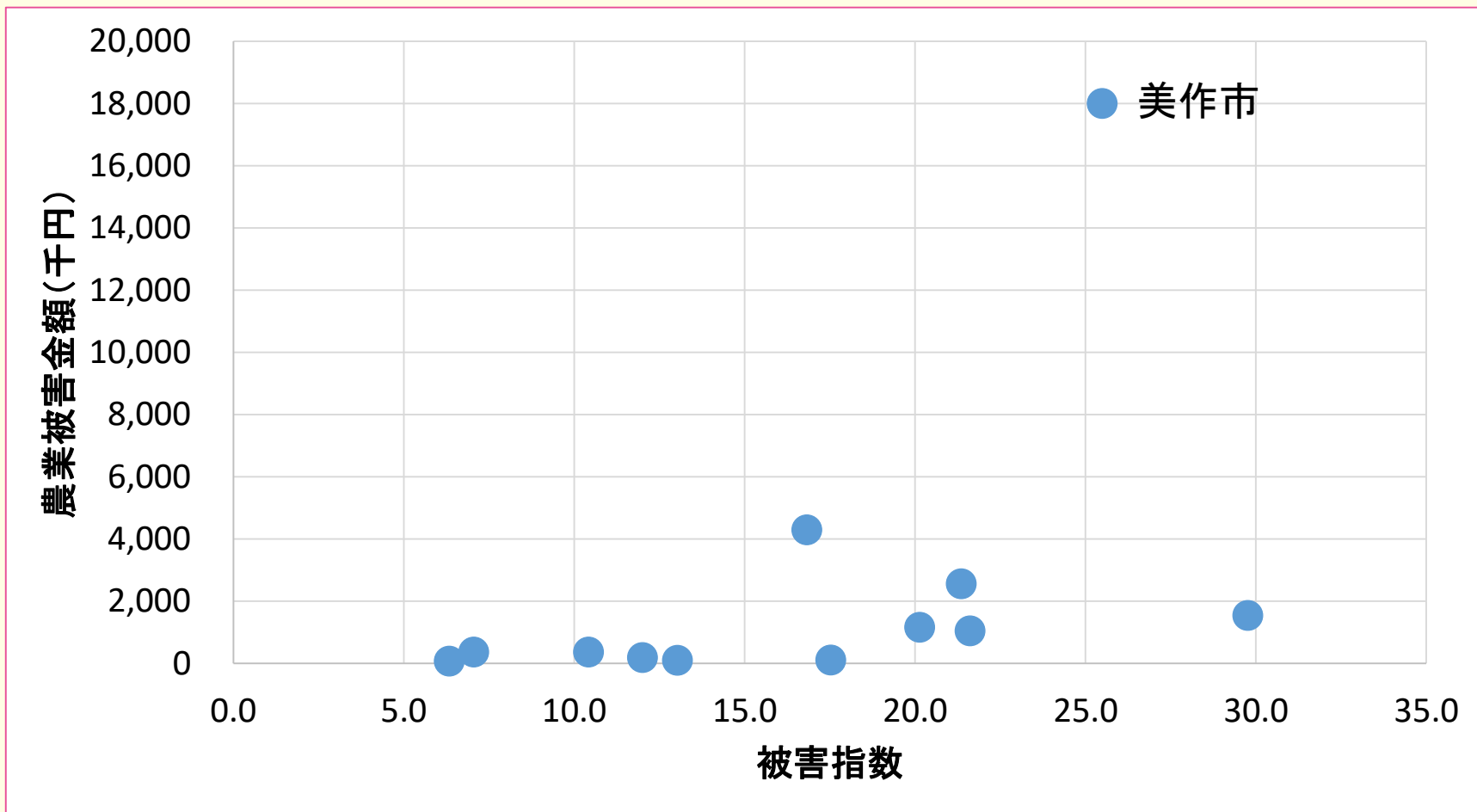
林縁~200mの地区で被害が多く発生していた

シカの被害レベルの増減



県東部の奈義町～
美作市北部、西粟倉
村や和気町～備前
市では被害が減少し
ていた。

シカの被害状況と被害金額



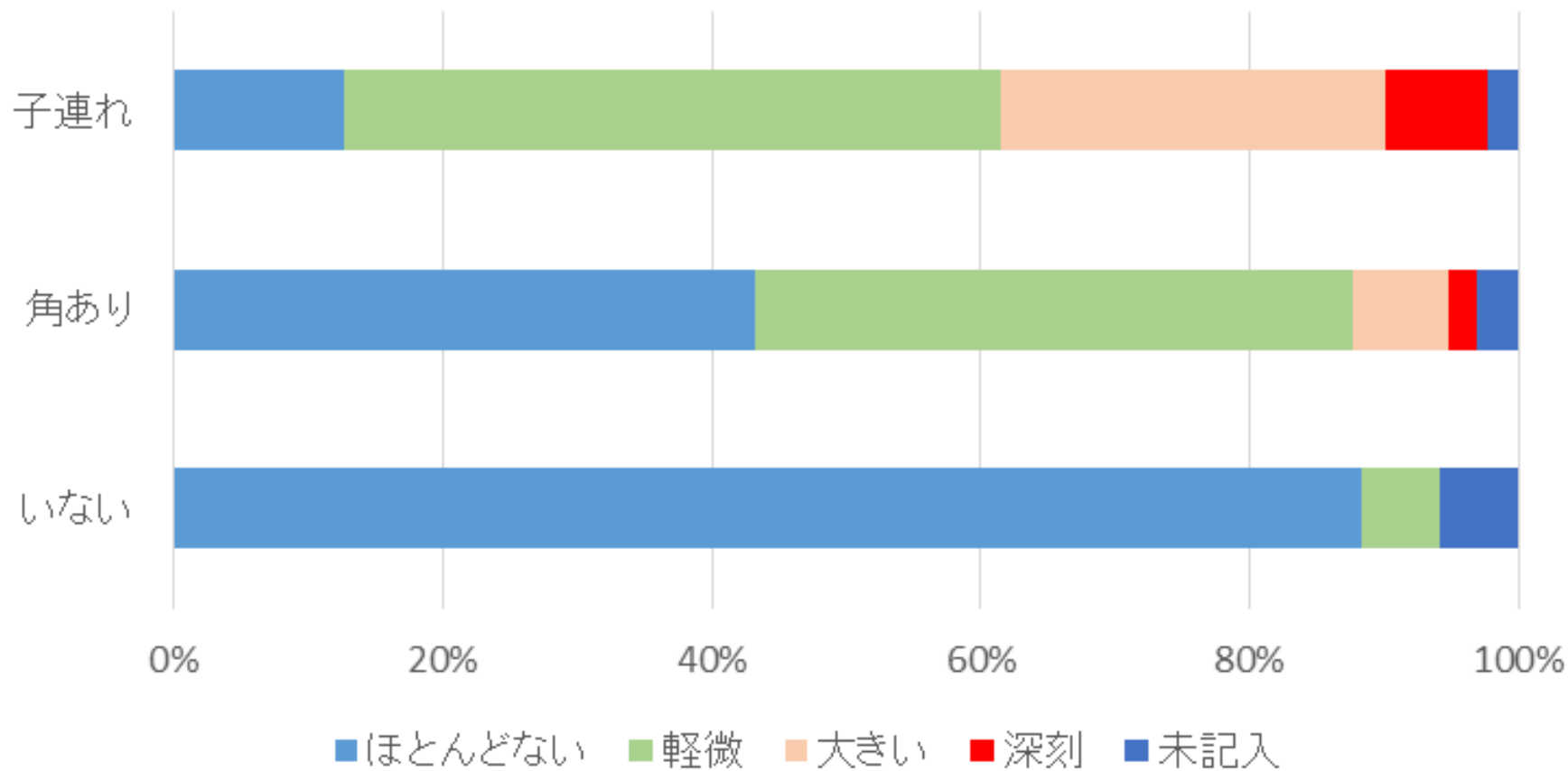
被害指数 = (「ほとんどなし」回答件数 × 0.05
+ 「軽微」回答件数 × 0.1
+ 「大きい」回答件数 × 0.3
+ 「深刻」回答件数)
／ 全回答件数 × 100

被害指数15以下では被害金額に
反映されづらい

シカの生息状況と被害状況

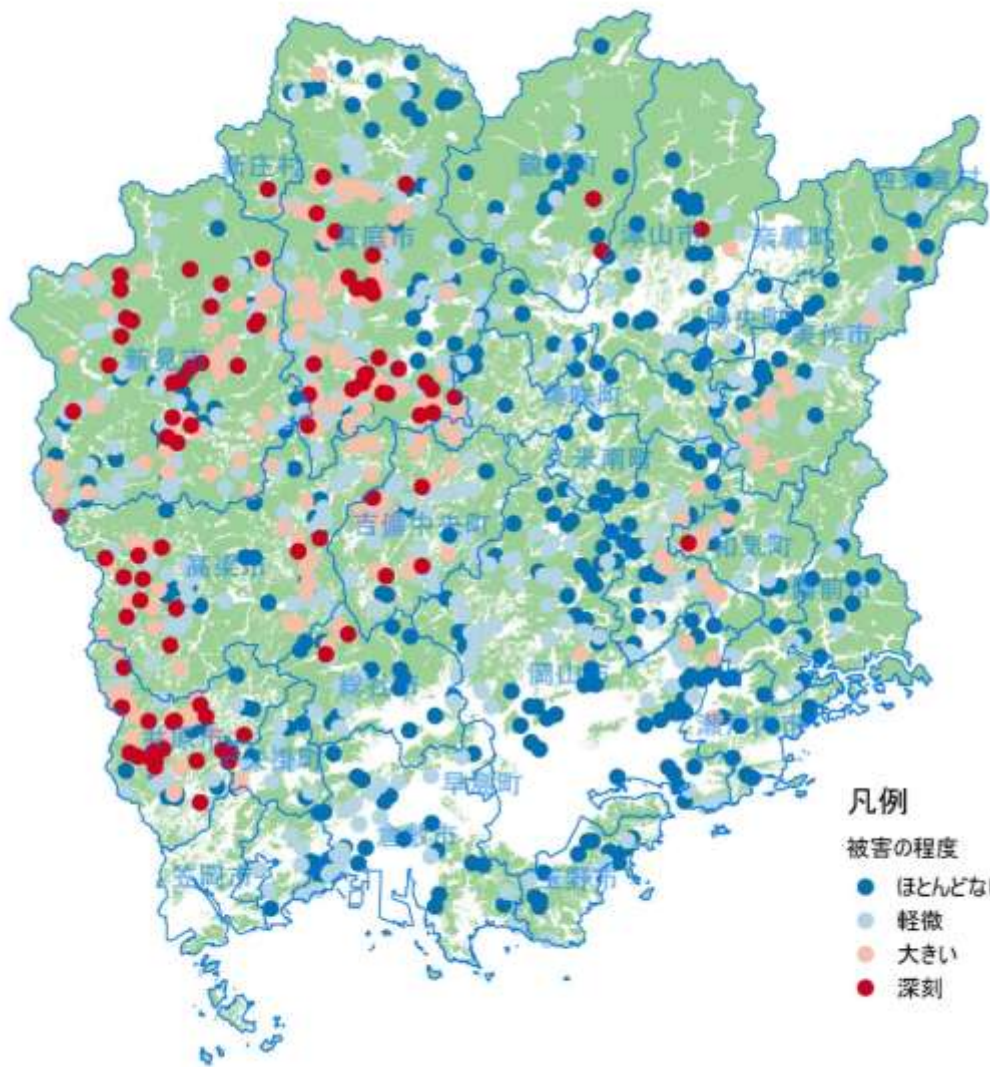


シカの生息状況と被害程度の関係



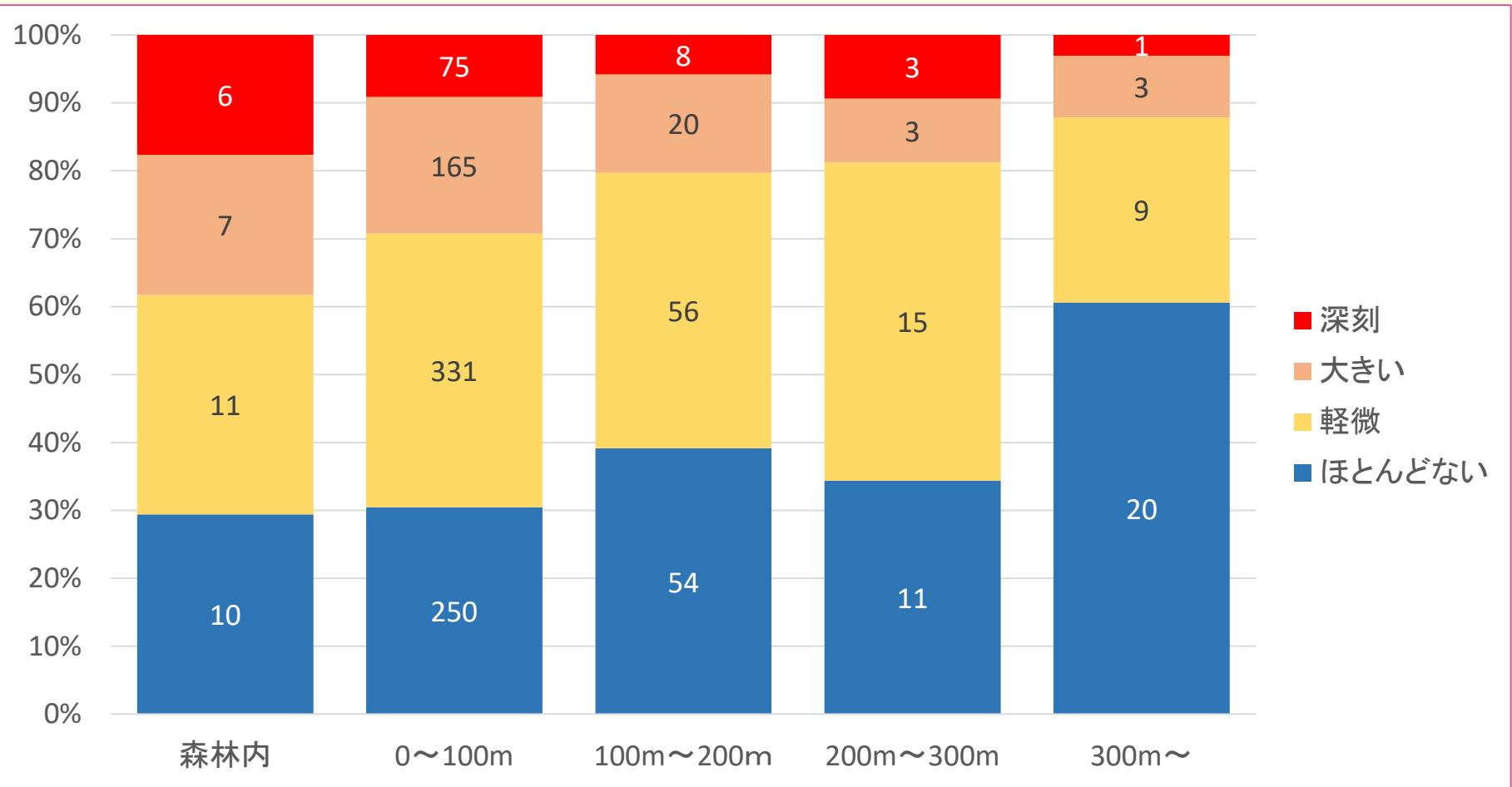
メスが定着すると被害甚大化

サルの被害レベル



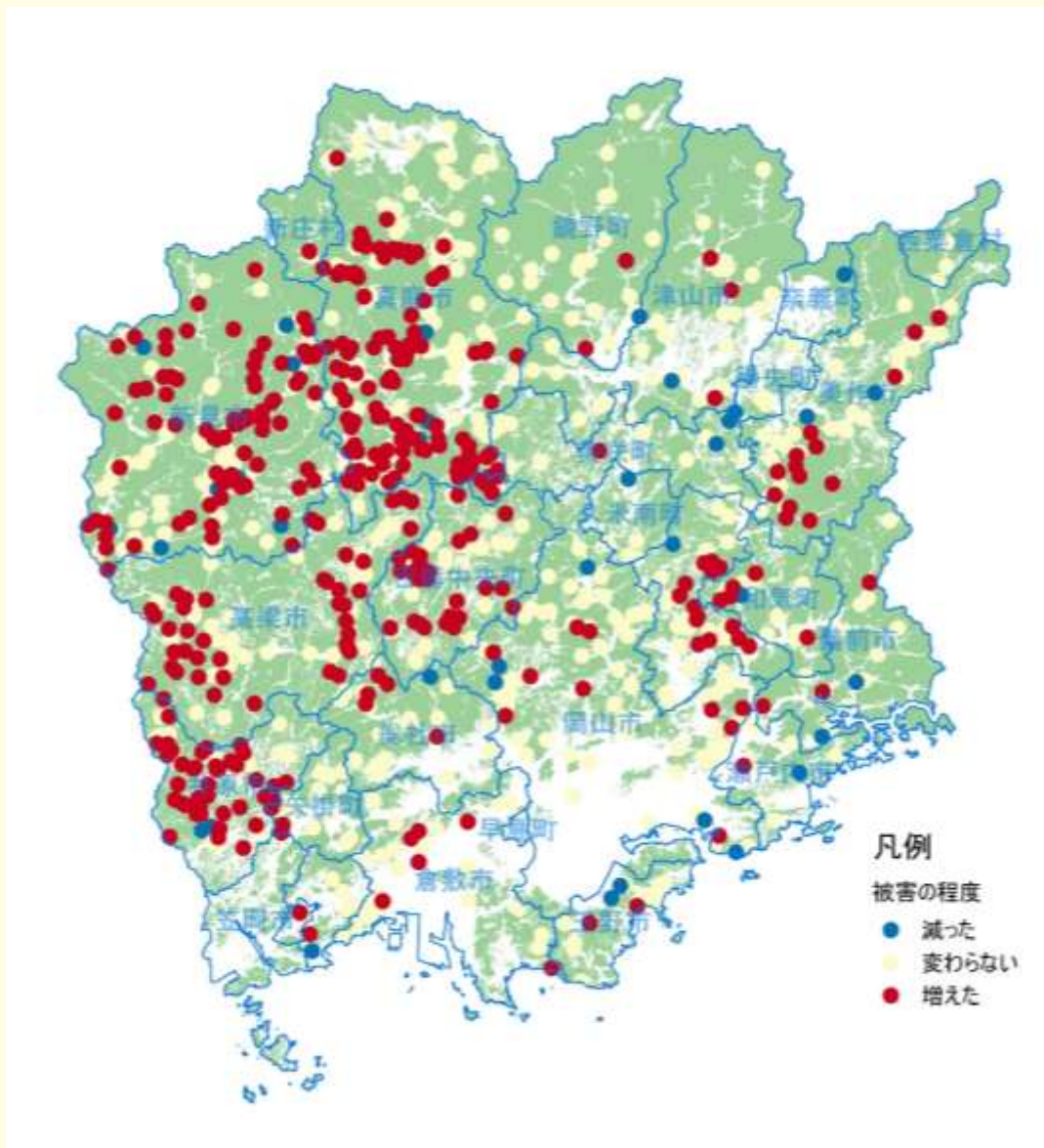
県西部の群れ定着
地域で被害が深刻化
している

サルの被害状況と森林からの距離



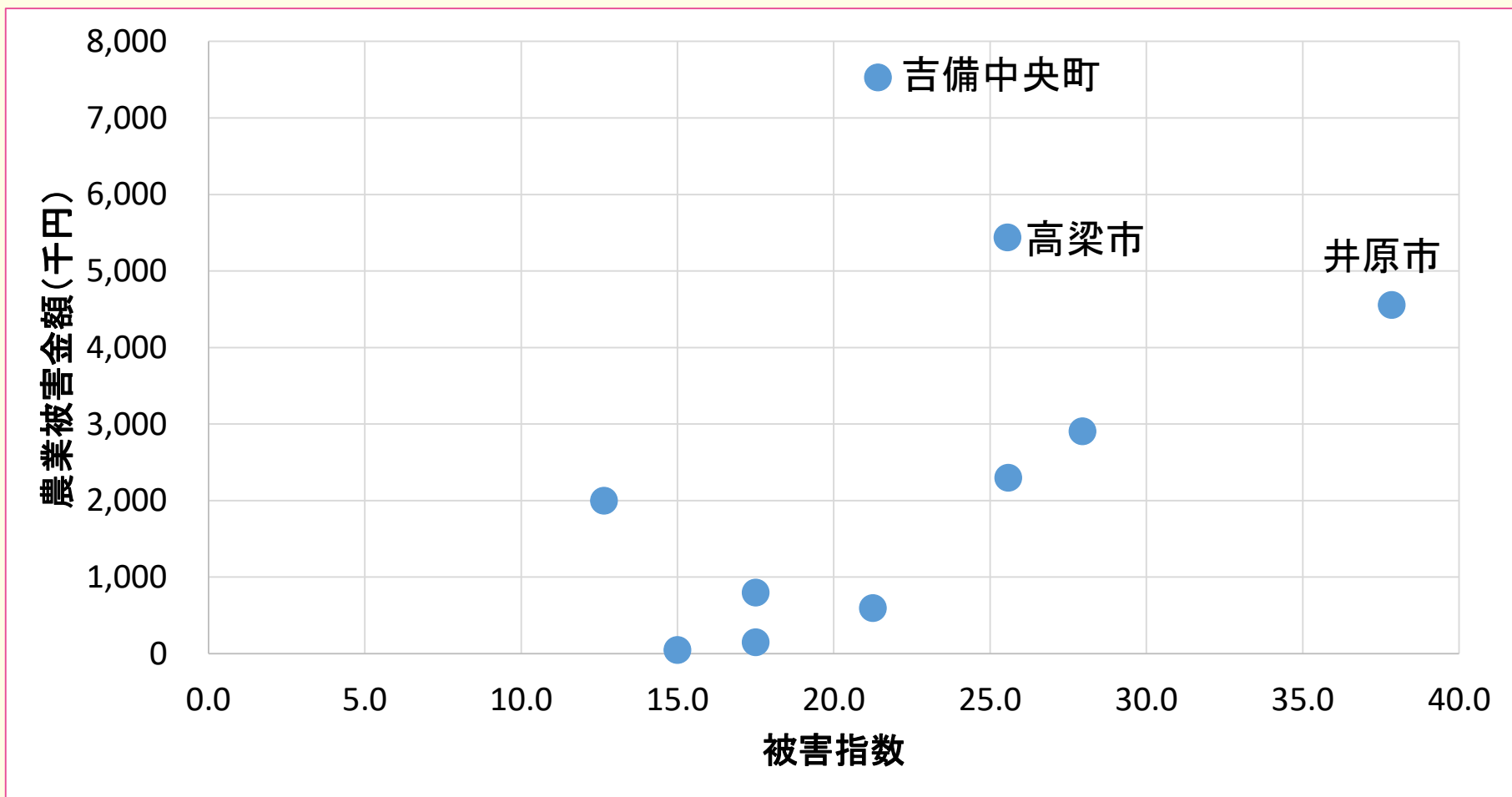
森林内が最も被害が多く、遠くなるに伴って被害程度も減少していった。

サルの被害レベルの動向



県西部および和気町
～美作市南部の群
れ定着地域で被害が
増加深刻化している

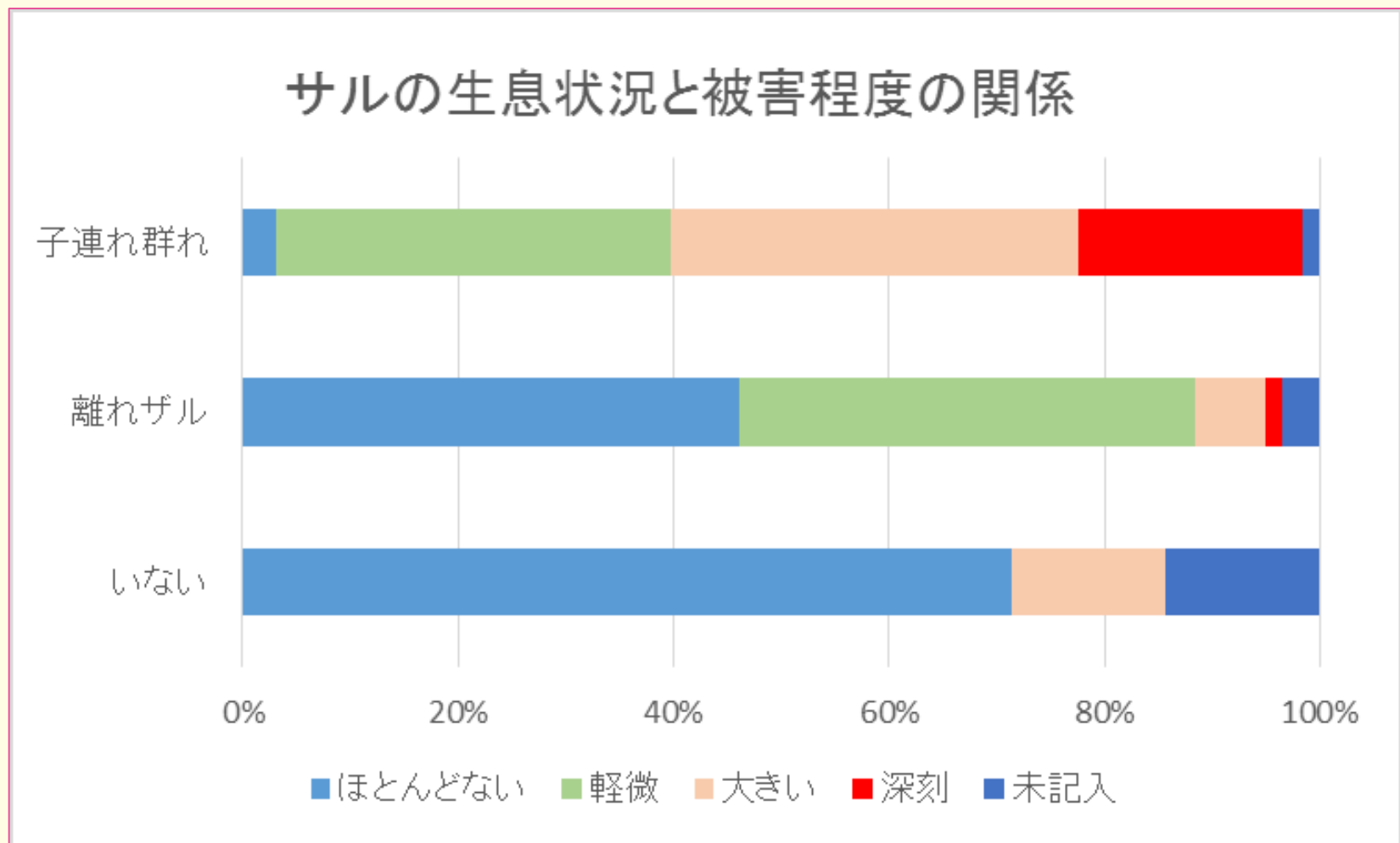
サルの被害状況と被害金額



被害指数 = (「ほとんどなし」回答件数 × 0.05
+ 「軽微」回答件数 × 0.1
+ 「大きい」回答件数 × 0.3
+ 「深刻」回答件数)
／ 全回答件数 × 100

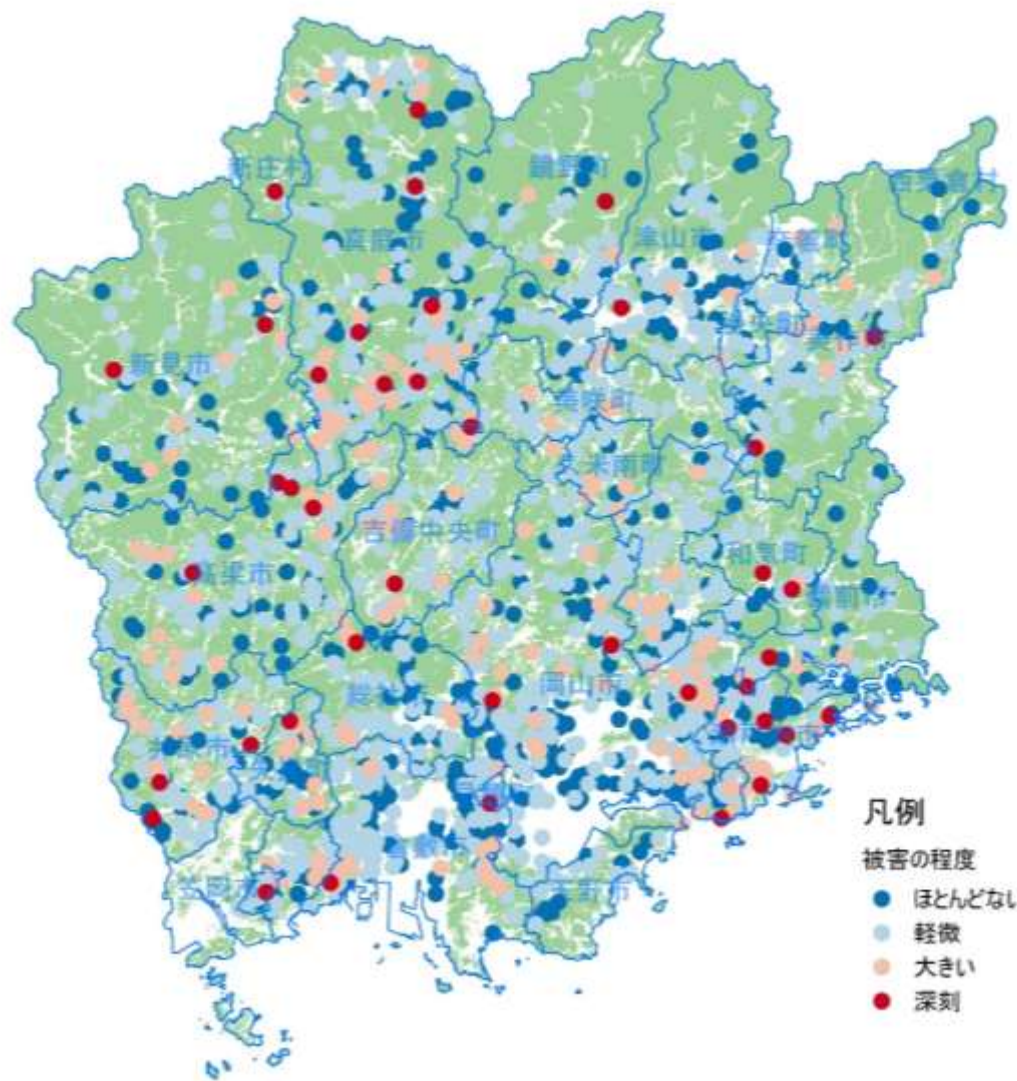
被害指数と被害金額は相関しているが
吉備中央町では指数に比べて金額が高い
被害作物の単価が高い可能性

サルの生息状況と被害状況



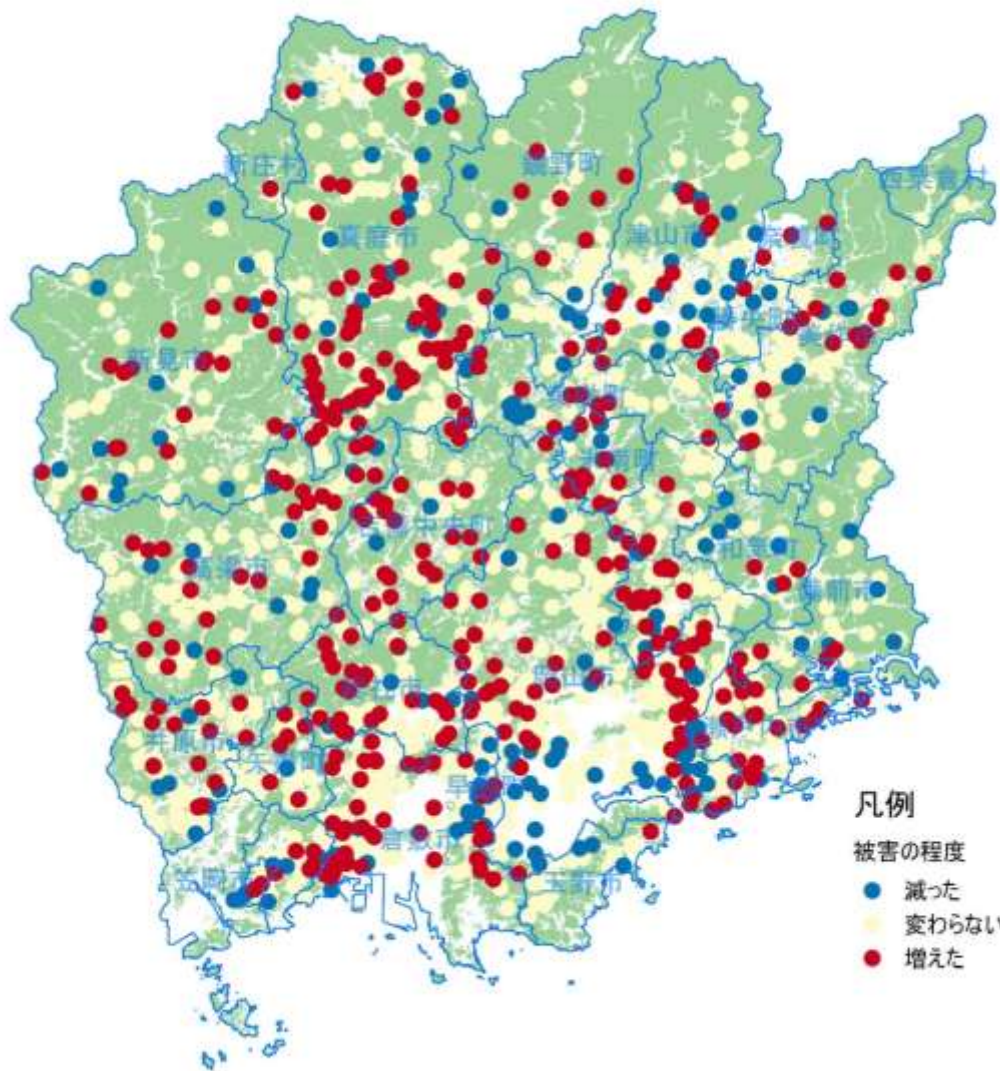
シカと同様に群れの定着により激甚化する。群れの被害の程度は定着イノシシよりも激しく、群れ管理の重要性が再確認できる。

ニュートリアの被害レベル



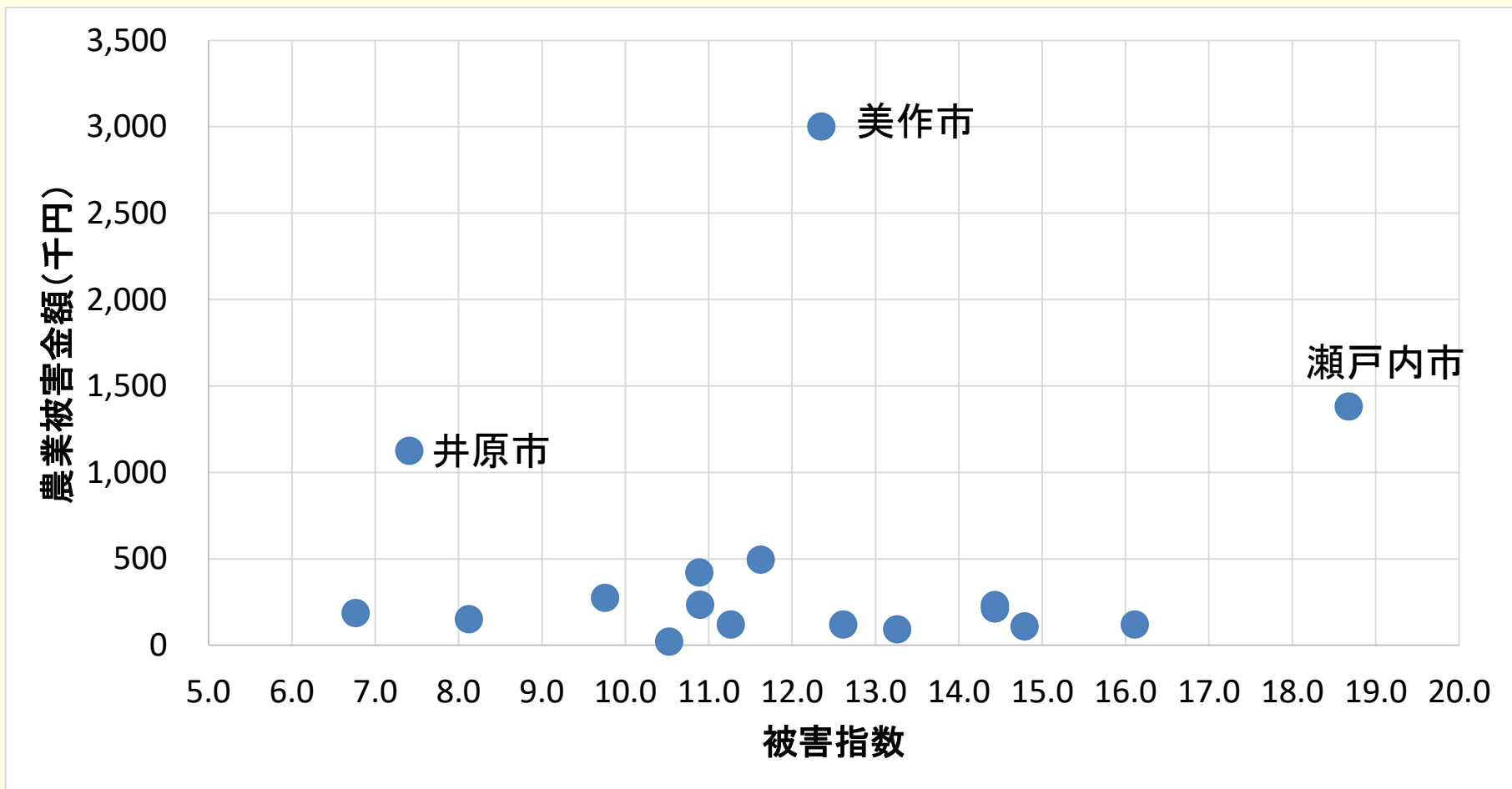
真庭市南部などいく
つかの地域で被害が
深刻化している

ニュートリアの被害レベルの動向



河川単位で被害が増加している地域がみられる

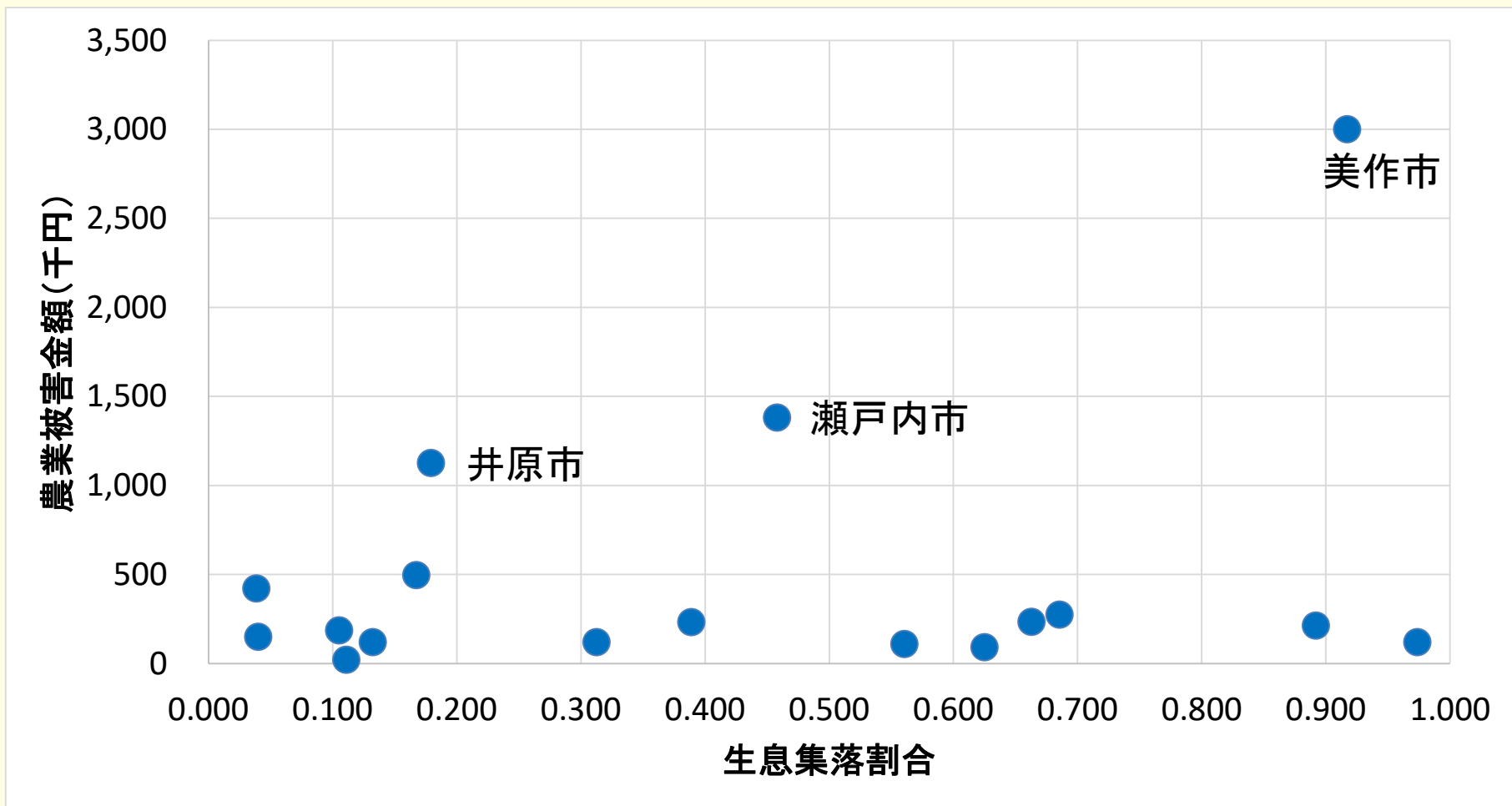
ヌートリアの被害状況と被害金額



被害指数=(「ほとんどなし」回答件数×0.05
+「軽微」回答件数×0.1
+「大きい」回答件数×0.3
+「深刻」回答件数)
／全回答件数×100

被害指数と被害金額の相関はみられない

ヌートリアの生息状況と被害金額

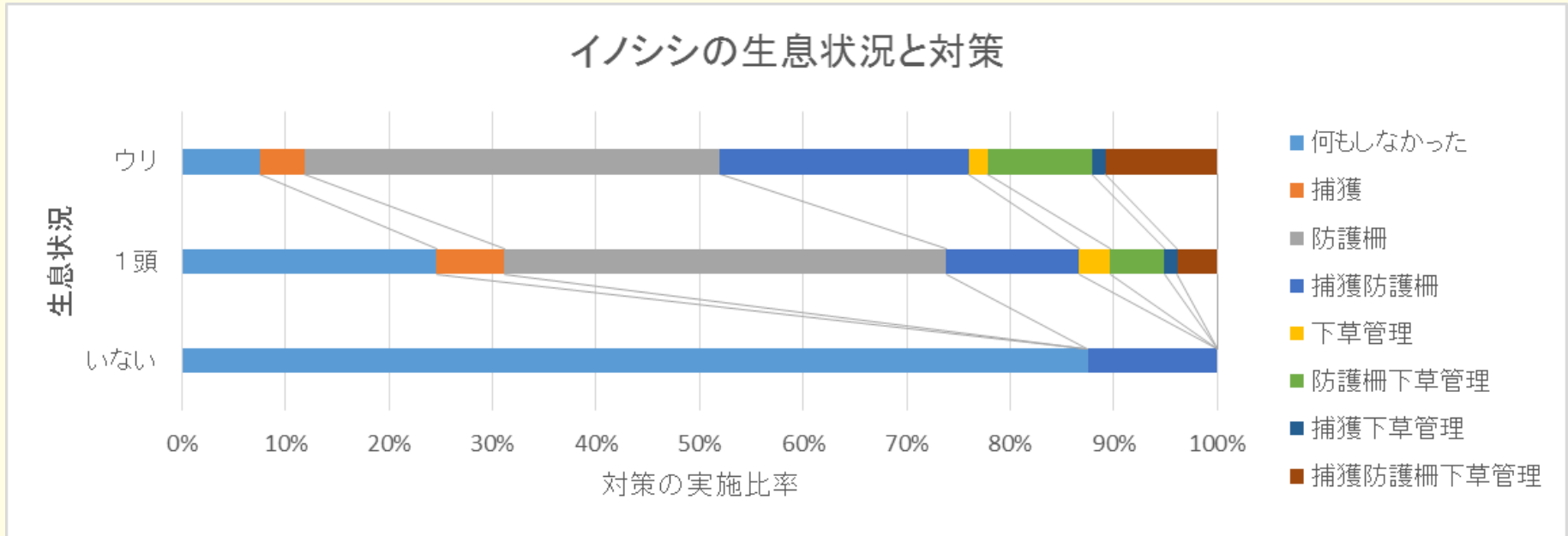


美作市、瀬戸内市、井原市以外では
生息集落割合と被害金額の相関はみられない

対策の状況



イノシシの生息状況と対策



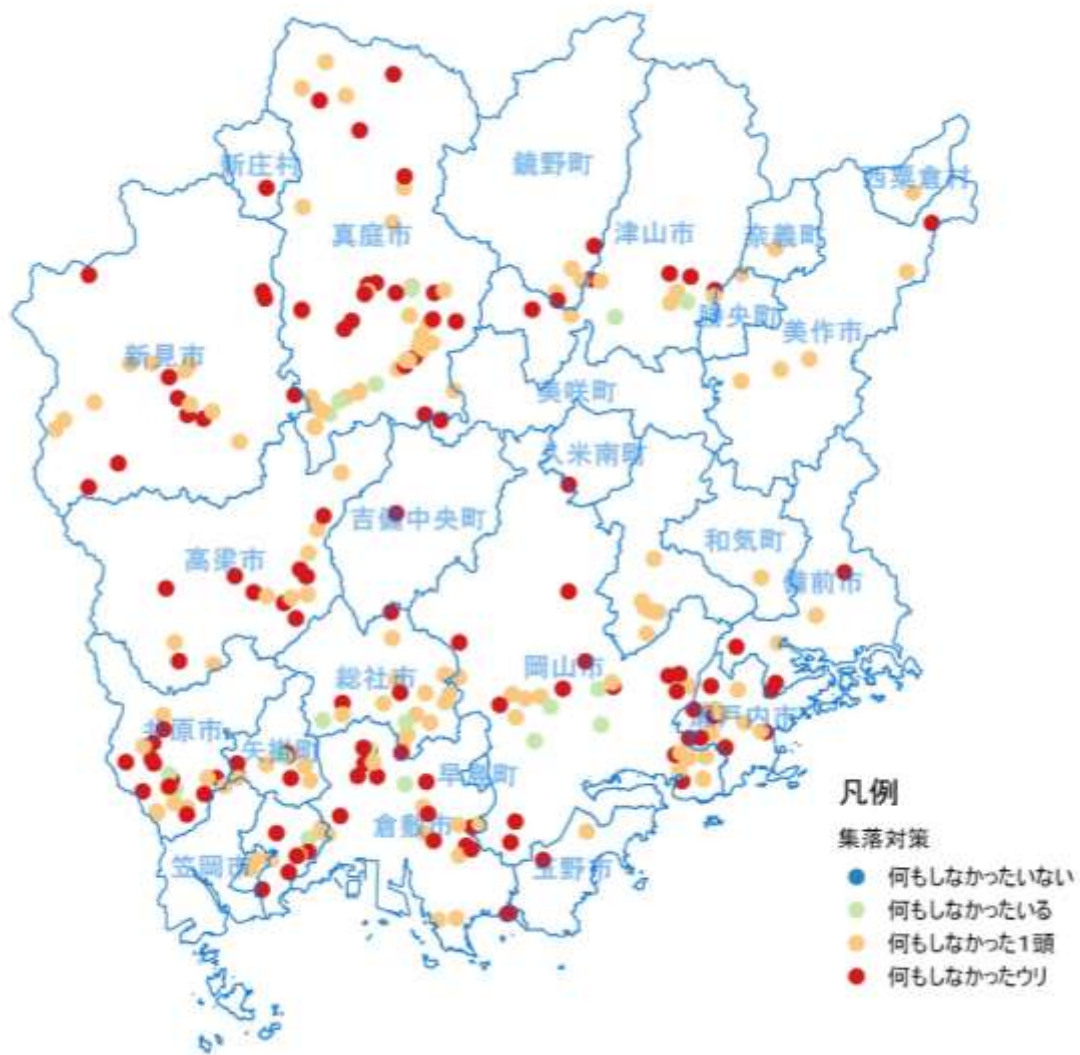
定着していても、対策を何もしていない集落もある

1頭の出没では1/4の集落で何もしていない

防護柵だけの対策が4割、捕獲などの複合対策4割

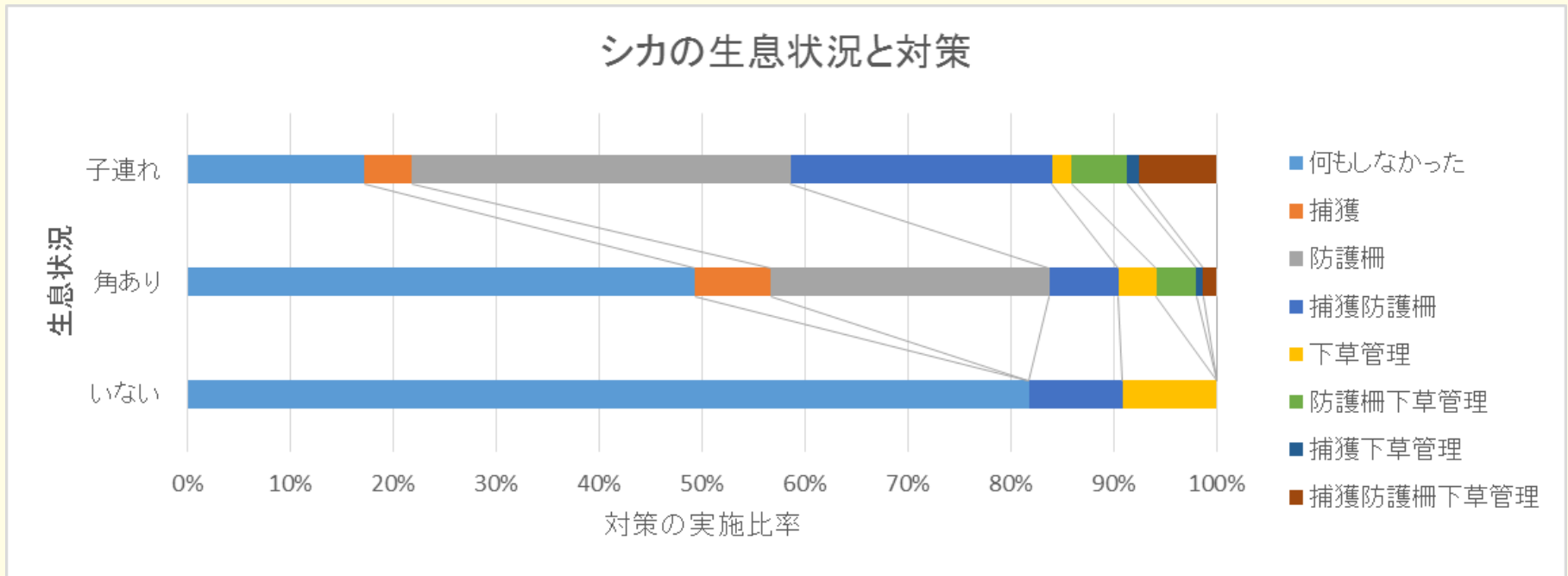
環境管理が1割程度 ➡ 複合対策の必要性あり

イノシシ要対策集落



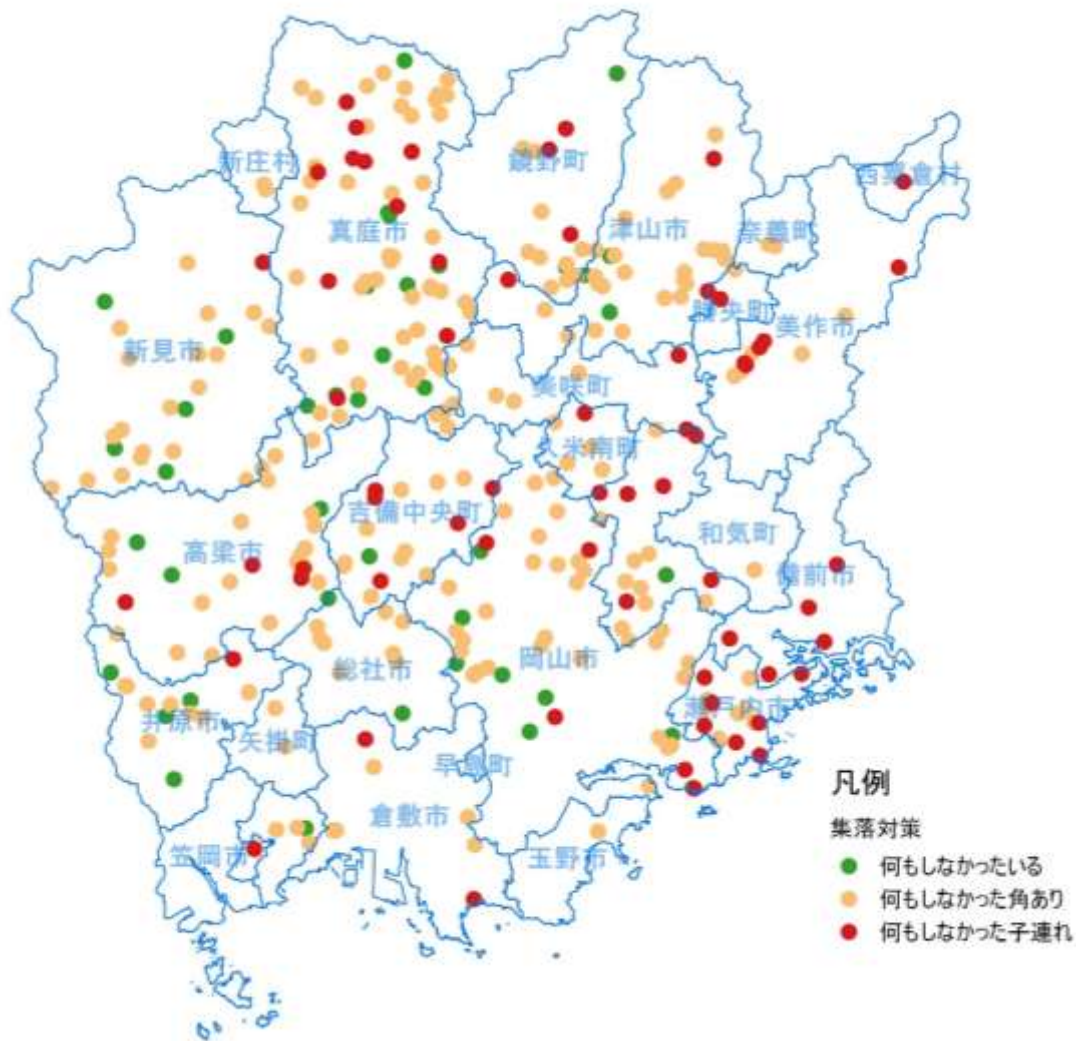
県西部～南部
で定着している
にもかかわらず
対策をしていな
い集落が多かつ
た。市町村に
よって偏りがあ
る。

シカの生息状況と対策



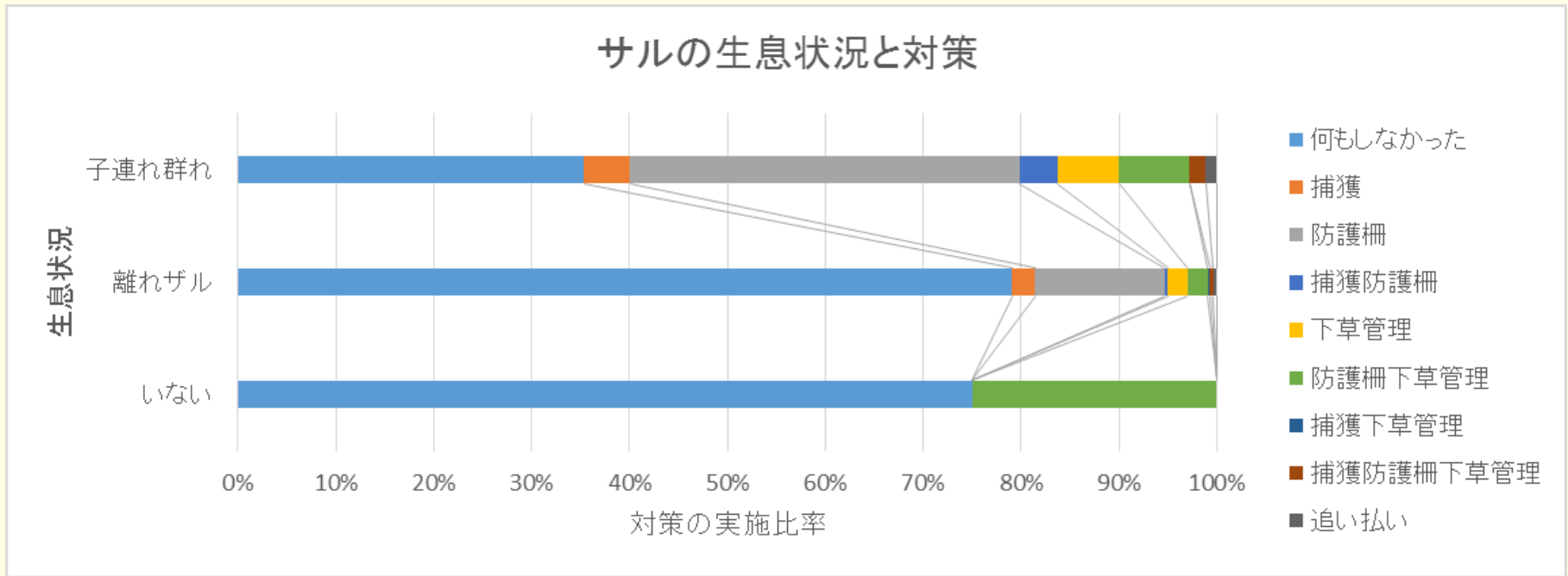
単独♂の生息では半分近くが何も対策をしていない
定着集落でも柵のみの対策が4割近くに達している

シカ要対策集落



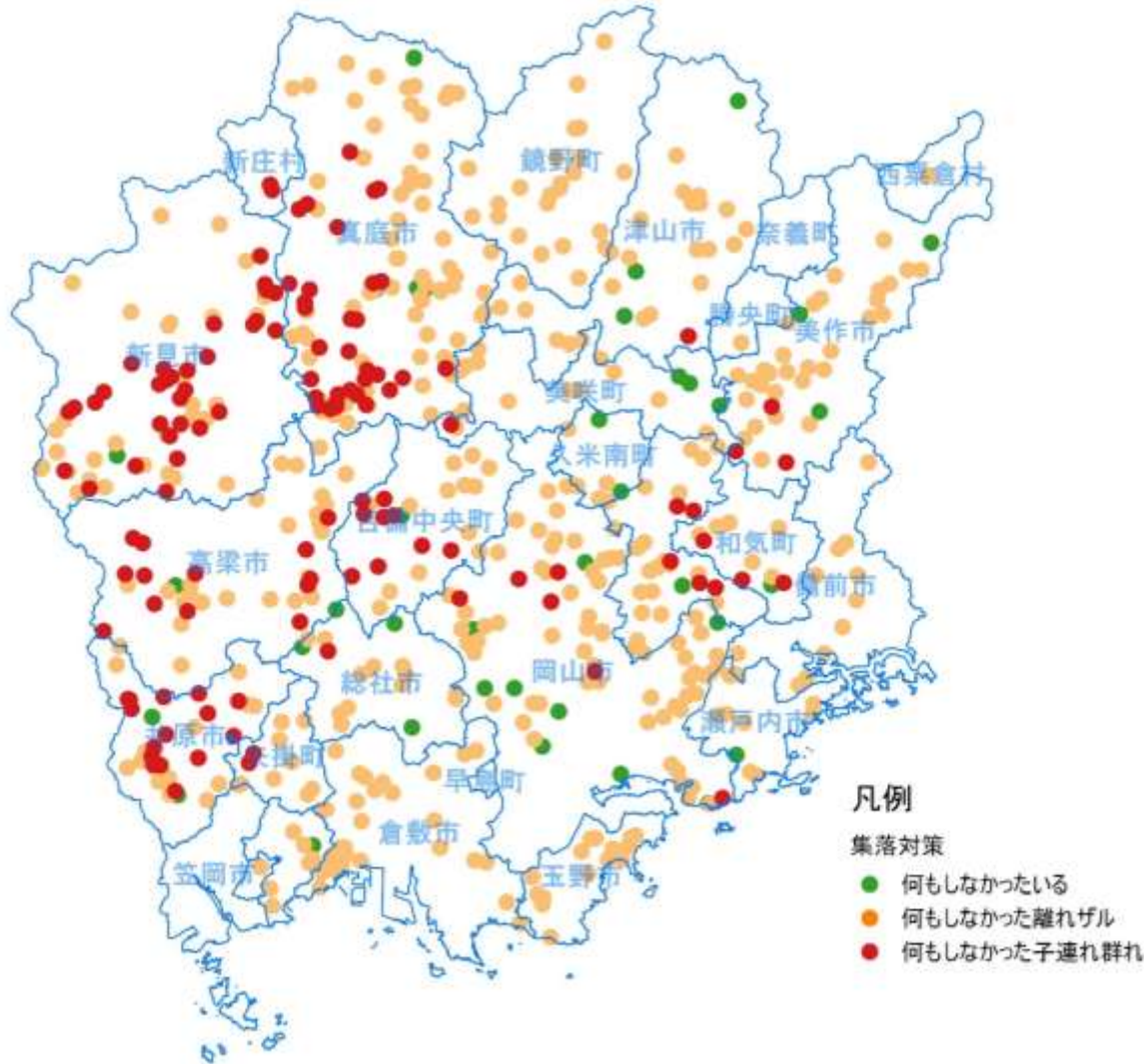
県北部～東部で
定着しているにも
かかわらず対策
をしていない集落
が多かった。市町
村によって偏りが
ある。

サルの生息状況と対策



定着すると被害がイノシシより甚大化しやすいのに
対策がイノシシより遅れている

サル要対策集落

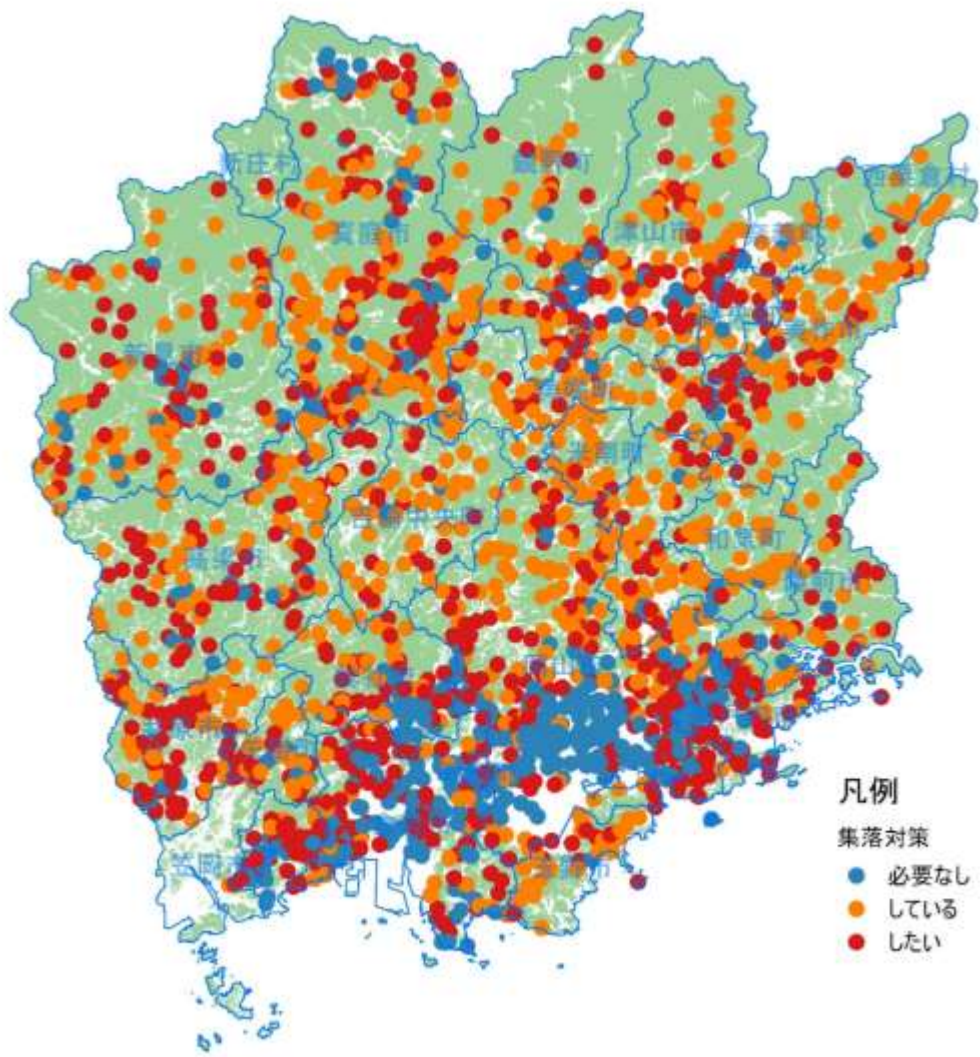


定着しているにもか
かかわらず対策を
していない集落が
多かった。真庭市
や新見市で無対策
集落が固まってい
る地域があった。

集落ぐるみの対策



集落ぐるみでの対策



平場の集落以外のほとんどで、集落ぐるみの対策をしているか、集落ぐるみの対策を実施したい希望があった。

